

基幹病院ジェネリック医薬品リストに関するアンケート
(医療機関)

令和3年2月

福岡県薬務課

目次

| | |
|-------------------------------------|----|
| I. 調査の概要 | 1 |
| 1. 調査目的 | 1 |
| 2. 調査対象・方法 | 1 |
| 3. 調査期間 | 1 |
| 4. サンプル数 | 1 |
| II. アンケート調査結果 | 2 |
| 1. 基本情報 | 2 |
| (1) 所属医師会 | 2 |
| (2) 病院・診療所の分類・病床数 | 3 |
| (3) 標榜診療科 | 4 |
| 2. 福岡県基幹病院ジェネリック医薬品採用品目リストについて | 6 |
| (1) 福岡県基幹病院ジェネリック医薬品採用品目リストの概要 | 6 |
| (2) アンケート結果 | 7 |
| 3. ジェネリック医薬品採用に関する重要度等アンケート調査結果について | 19 |
| (1) ジェネリック医薬品採用に関する重要度等アンケート調査の概要 | 19 |
| (2) アンケート結果 | 20 |
| 4. 福岡県ジェネリック医薬品ガイドブックについて | 25 |
| (1) 福岡県ジェネリック医薬品ガイドブックの概要 | 25 |
| (2) アンケート結果 | 26 |
| 5. ジェネリック医薬品の使用状況など | 36 |
| (1) ジェネリック医薬品の採用に対する姿勢 | 36 |
| (2) ジェネリック医薬品を採用していない事例について | 37 |
| (3) ジェネリック医薬品の使用促進にあたっての課題・提案 | 38 |

I. 調査の概要

1. 調査目的

令和2年3月に医療機関及び薬局に配布した以下の資料について、活用状況、内容に関する意見などを把握し、今後の資料作成の参考とすることを目的としてアンケート調査を実施した。

- ・最新版の「基幹病院採用ジェネリック医薬品リスト」
- ・医療機関及び薬局がジェネリック医薬品への置換えの際に参考となる情報をとりまとめた「福岡県ジェネリック医薬品ガイドブック」

2. 調査対象・方法

| | |
|-------|------------------------------------|
| 対象・方法 | 福岡県内の医療機関にアンケート票を郵送、郵送またはウェブサイトで回答 |
|-------|------------------------------------|

3. 調査期間

| | |
|------|-----------------------------|
| 調査期間 | 令和2年11月20日（金）～令和2年12月11日（金） |
|------|-----------------------------|

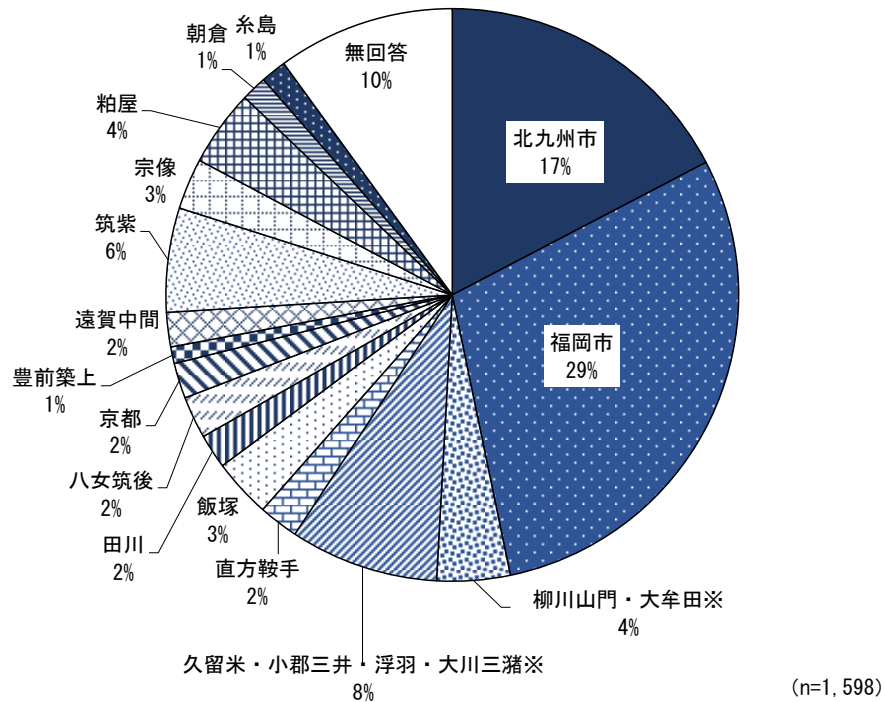
4. サンプル数

| | |
|-----|---|
| 配布数 | 5,137 施設 |
| 回収数 | 1,601 施設（郵送：1,443 施設 ウェブ：158 施設） うち、3件無効（白紙） |
| 回収率 | 31.2% |

II. アンケート調査結果

1. 基本情報

(1) 所属医師会



| 件数 | | 構成比(%) | |
|----|-------------------|--------|-------|
| 1 | 北九州市 | 277 | 17.3 |
| 2 | 福岡市 | 470 | 29.4 |
| 3 | 柳川山門・大牟田※ | 66 | 4.1 |
| 4 | 久留米・小郡三井・浮羽・大川三瀬※ | 134 | 8.4 |
| 5 | 直方鞍手 | 36 | 2.3 |
| 6 | 飯塚 | 53 | 3.3 |
| 7 | 田川 | 31 | 1.9 |
| 8 | 八女筑後 | 38 | 2.4 |
| 9 | 京都 | 32 | 2.0 |
| 10 | 豊前築上 | 15 | 0.9 |
| 11 | 遠賀中間 | 31 | 1.9 |
| 12 | 筑紫 | 94 | 5.9 |
| 13 | 宗像 | 46 | 2.9 |
| 14 | 粕屋 | 69 | 4.3 |
| 15 | 朝倉 | 23 | 1.4 |
| 16 | 糸島 | 23 | 1.4 |
| 17 | 無回答 | 160 | 10.0 |
| | 合計 | 1598 | 100.0 |

※医療機関の所在地の市名のみで所属医師会の分類ができないため（久留米市、みやま市）、複数の地区医師会分を合わせて計上している（以下の設問においても同様）。

図1 所属医師会

(2) 病院・診療所の分類・病床数

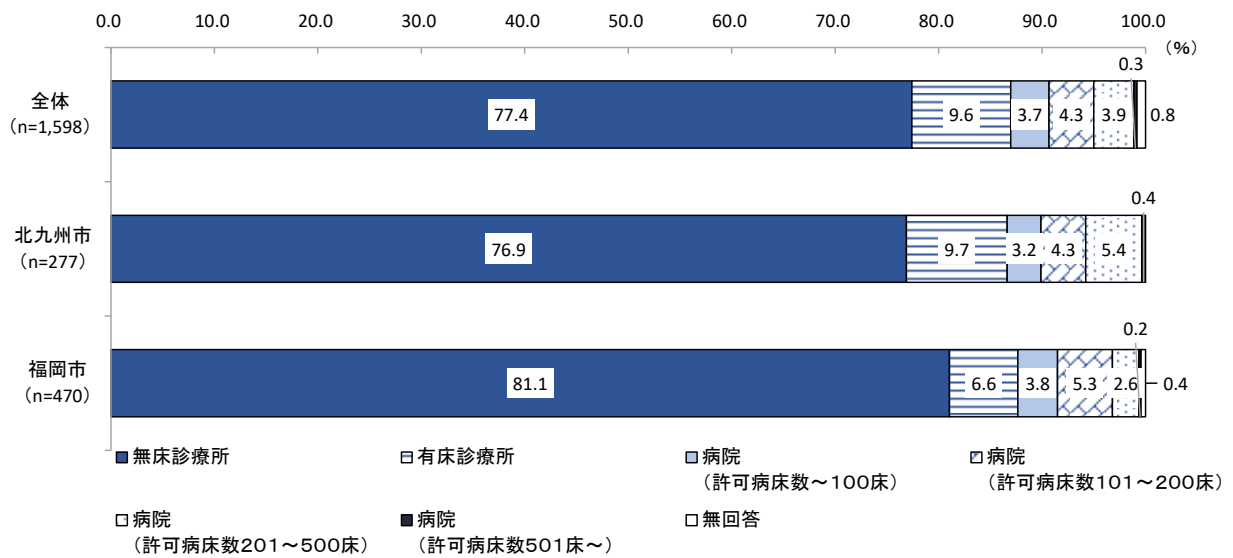


図2 病院・診療所の分類・病床数の状況

(3) 標榜診療科

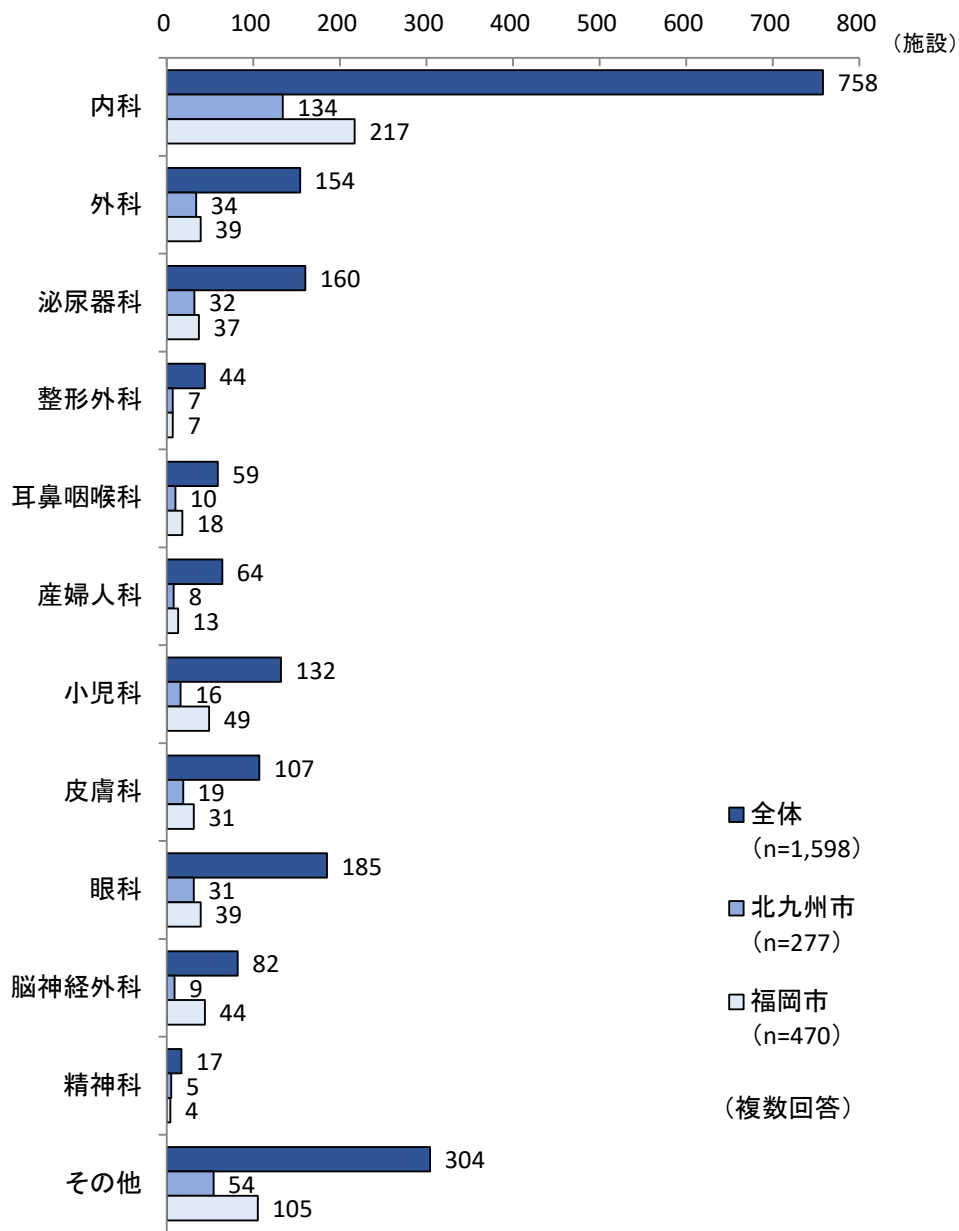


図 3-1 標榜診療科の状況 (上位3位の合計)

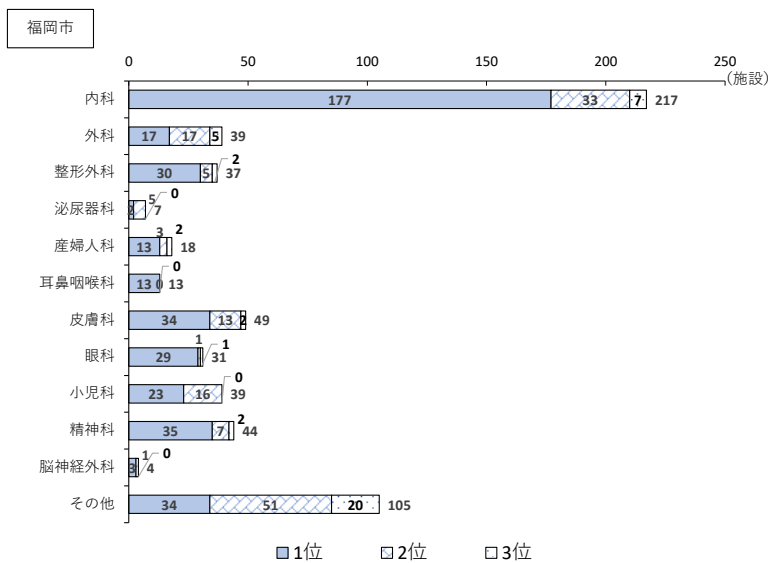
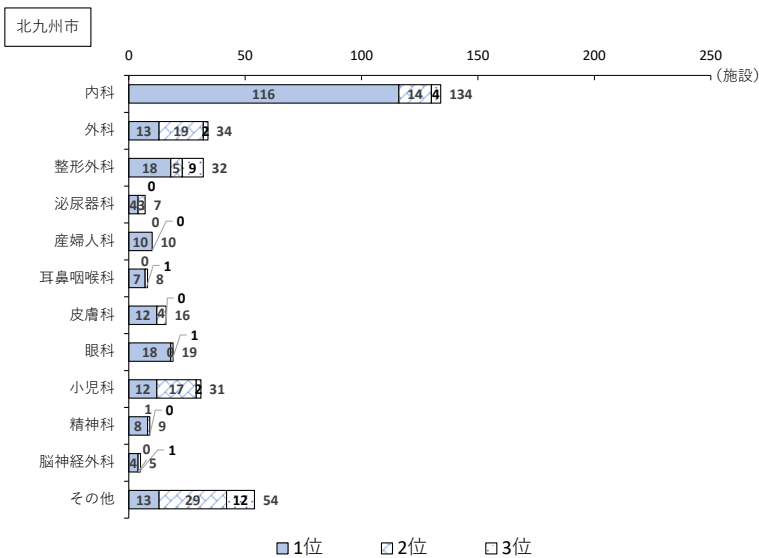
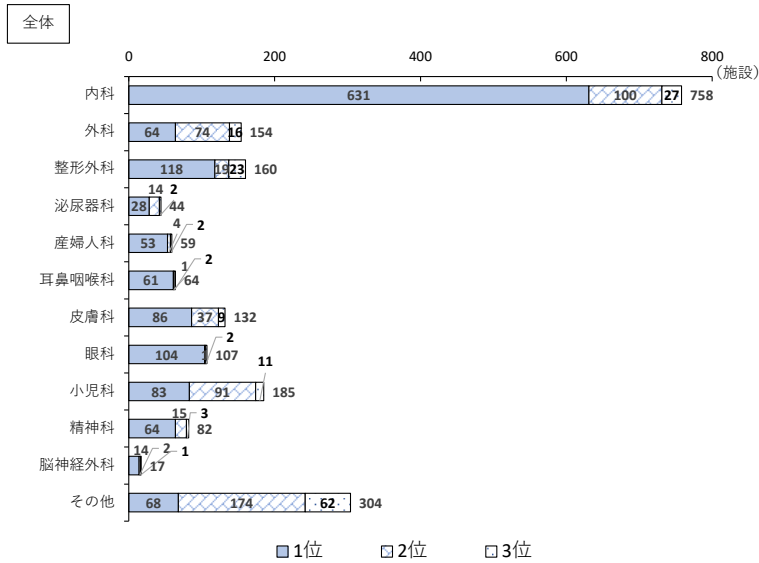


図 3-2 標榜診療科の状況 (順位別)

2. 福岡県基幹病院ジェネリック医薬品採用品目リストについて

(1) 福岡県基幹病院ジェネリック医薬品採用品目リストの概要

福岡県では、医療機関・薬局等がジェネリック医薬品を採用する際の参考となるよう、県内の基幹病院（19病院）で採用しているジェネリック医薬品の品目を一覧にした「福岡県ジェネリック医薬品使用促進協議会 基幹病院ジェネリック医薬品リスト」（以下「ジェネリック医薬品リスト」という。）を作成し、令和2年3月に医療機関・薬局に配布した。

【URL】 <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/108703.pdf>

【QRコード】



【リストイメージ】

| 成分名 | 規格 | ジェネリック医薬品名 | メーカー名 | 元薬品名 | 元薬品メーカー名 | 採用施設数 (北九州) | 採用施設数 (福岡) | 採用施設数 (筑後) | 採用施設数 (筑前) | 採用施設数 (全県) |
|-----------------------|-----------|----------------------|----------|----------------|-----------------|----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 【内用薬】 | | | | | | | | | | |
| 【塩化カルシウム、抗不安剤】 | | | | | | | | | | |
| エストゾラム | 2mg1錠 | エストゾラム錠2mg「アメル」 | 共和薬品工業 | ユーロジン2mg錠 | 貴田テバ薬品 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| トリアゾラム | 0.125mg1錠 | トリアゾラム錠0.125mg「EMEC」 | サンノーバ | ハルシオン0.125mg錠 | ファイザー | 0 | 1 | 1 | 1 | 3 |
| | | トリアゾラム錠0.125mg「日医工」 | 日医工 | | | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | | トリアゾラム錠0.25mg「EMEC」 | サンノーバ | ハルシオン0.25mg錠 | | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| フルニトラゼパム | 1mg1錠 | フルニトラゼパム錠1mg「アメル」 | 共和薬品工業 | サイレース錠1mg | イーザイ | 3 | 5 | 1 | 2 | 11 |
| | | フルニトラゼパム錠1mg「JG」 | 日本ジェネリック | | | 2 | 0 | 0 | 1 | 3 |
| | | フルニトラゼパム錠2mg「アメル」 | 共和薬品工業 | サイレース錠2mg | | 1 | 0 | 1 | 2 | 4 |
| プロチゾラム | 0.25mg1錠 | フルニトラゼパム錠2mg「JG」 | 日本ジェネリック | | | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | | フルニトラゼパム錠2mg「TCK」 | 京白化学 | | | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| | | プロチゾラムM錠0.25「EMEC」 | サンノーバ | レンドルモン錠0.25mg | 日本ベーリンガーインゲルハイム | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| | | プロチゾラム錠0.25mg「ヨシトミ」 | 中辺三友製薬 | | | 0 | 1 | 1 | 1 | 3 |
| ジアゼパム | 2mg1錠 | プロチゾラムOD錠0.25mg「アメル」 | メディサ新薬 | レンドルモンD錠0.25mg | | 5 | 5 | 1 | 0 | 11 |
| | | プロチゾラムOD錠0.25mg「アメル」 | 共和薬品工業 | | | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 |
| | | プロチゾラムOD錠0.25mg「テバ」 | 貴田テバファーマ | | | 2 | 0 | 0 | 1 | 3 |
| | | ジアゼパム錠2「サワイ」 | ホ井製薬 | ホリゾン錠2mg | 丸石製薬 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| プロマゼパム | 5mg1錠 | ジアゼパム錠2「トーワ」 | 東和薬品 | 2mgセルシン錠 | 貴田テバ薬品 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 |
| | | ジアゼパム錠2mg「アメル」 | 共和薬品工業 | | | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | | ジアゼパム錠5「トーワ」 | 東和薬品 | ホリゾン錠5mg | | 0 | 2 | 1 | 0 | 3 |
| ロラゼパム | 0.5mg1錠 | ジアゼパム錠5mg「アメル」 | 共和薬品工業 | 6mgセルシン錠 | | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 |
| | | セニラン錠2mg | サント | レキソタン錠2 | 中外製薬 | 3 | 1 | 1 | 0 | 5 |
| アルプラゾラム | 0.4mg1錠 | セニラン錠5mg | | レキソタン錠5 | | 2 | 2 | 1 | 0 | 5 |
| | | ロラゼパム錠0.5mg「サワイ」 | ホ井製薬 | ワイハックス錠0.5 | ファイザー | 3 | 5 | 1 | 3 | 12 |
| アルプラゾラム | 0.8mg1錠 | ロラゼパム錠1mg「サワイ」 | | ワイハックス錠1.0 | | 0 | 2 | 1 | 0 | 3 |
| | | アルプラゾラム錠0.4mg「トーワ」 | 東和薬品 | ゾラックス0.4mg錠 | ファイザー | 4 | 4 | 1 | 0 | 9 |
| | | アルプラゾラム錠0.4mg「サワイ」 | メディサ新薬 | コンスタン0.4mg錠 | 貴田テバ薬品 | 1 | 1 | 1 | 2 | 5 |
| | | アルプラゾラム錠0.8mg「トーワ」 | 東和薬品 | ゾラックス0.8mg錠 | | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| | | | | コンスタンD 8mg錠 | | | | | | |

(2) アンケート結果

①ジェネリック医薬品リストの参考状況

ジェネリック医薬品リストの参考状況をみると、福岡県全体では、「当院ではリストは直接参考にはならないが、リストが配布された意義はあると感じる」が26.8%と最も多く、次いで「リストが配布されたことを知らない・見ていない」が22.7%、「リストは参考になった」が17.6%となった。

地域別にみると、北九州市では、「当院ではリストは直接参考にはならないが、リストが配布された意義はあると感じる」が24.9%と最も多く、次いで「リストが配布されたことを知らない・見ていない」が24.5%、「リストは参考になった」が19.5%となった。

また、福岡市では、「当院ではリストは直接参考にはならないが、リストが配布された意義はあると感じる」が27.9%と最も多く、次いで「リストが配布されたことを知らない・見ていない」が20.0%、「リストが配布された意義をあまり感じない」が19.4%となった。

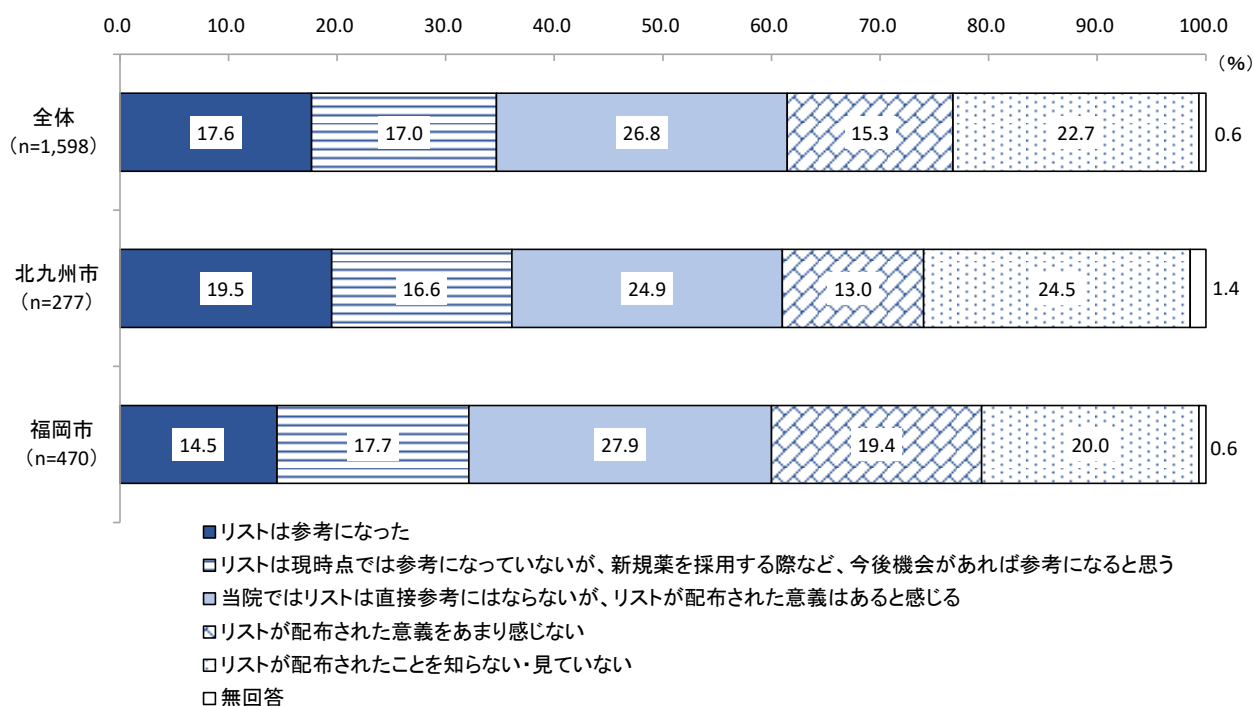


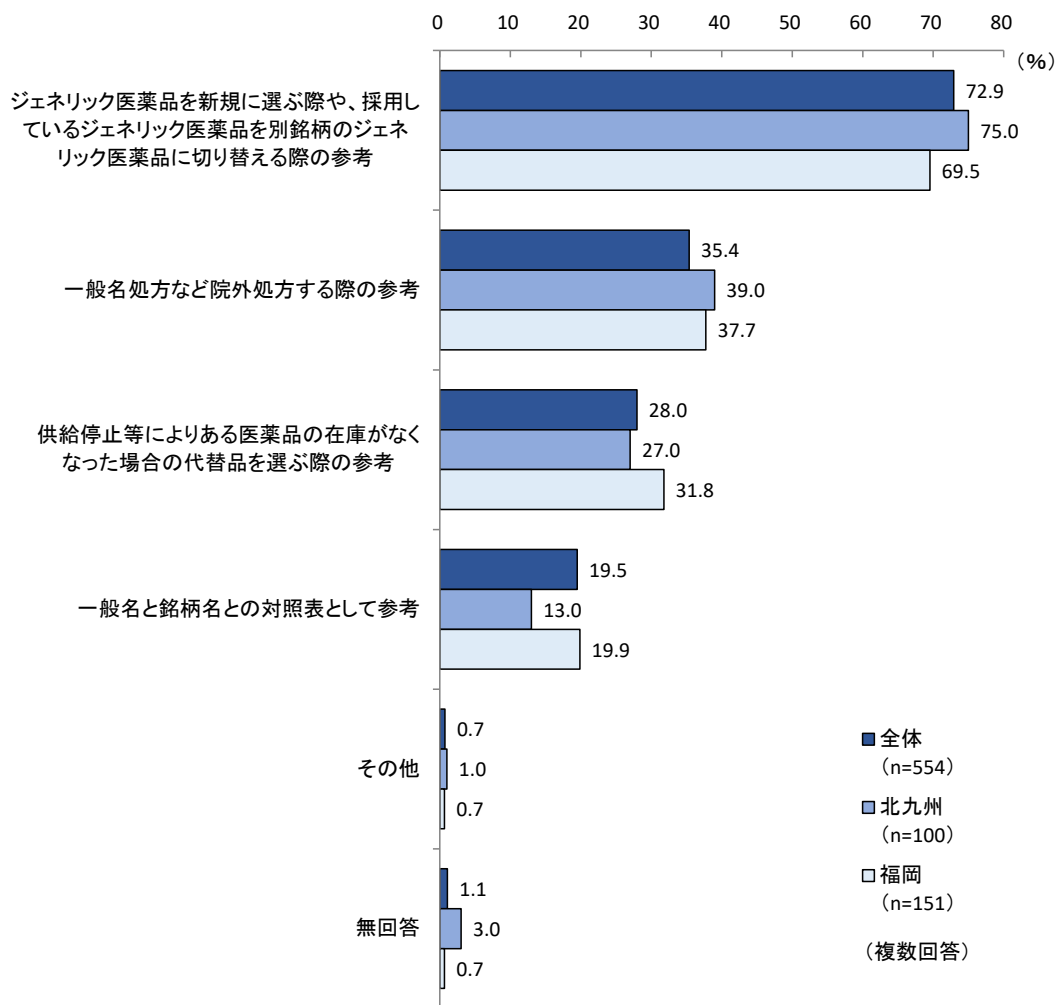
図4 ジェネリック医薬品リストの参考状況

②ジェネリック医薬品リストが参考になった点

ジェネリック医薬品リストがどのような点で参考になったかをみると、福岡県全体では、「ジェネリック医薬品を新規に選ぶ際や、採用しているジェネリック医薬品を別銘柄のジェネリック医薬品に切り替える際の参考」が72.9%と最も多く、次いで「一般名処方など院外処方する際の参考」が35.4%、「供給停止等によりある医薬品の在庫がなくなった場合の代替品を選ぶ際の参考」が28.0%となった。

地域別にみると、北九州市では、「ジェネリック医薬品を新規に選ぶ際や、採用しているジェネリック医薬品を別銘柄のジェネリック医薬品に切り替える際の参考」が75.0%と最も多く、次いで「一般名処方など院外処方する際の参考」が39.0%、「供給停止等によりある医薬品の在庫がなくなった場合の代替品を選ぶ際の参考」が27.0%となった。

また、福岡市では、「ジェネリック医薬品を新規に選ぶ際や、採用しているジェネリック医薬品を別銘柄のジェネリック医薬品に切り替える際の参考」が69.5%と最も多く、次いで「一般名処方など院外処方する際の参考」が37.7%、「供給停止等によりある医薬品の在庫がなくなった場合の代替品を選ぶ際の参考」が31.8%となった。



| その他（自由記入） |
|-------------------------------|
| 院内→院外処方になった際 |
| 近くの大病院のメーカーが分かり、当院での選別の参考になる。 |
| 他施設での採用状況を参考に出来る |

図5 ジェネリック医薬品リストが参考になった点

③ジェネリック医薬品リストが参考にならなかった点

ジェネリック医薬品リストがどのような点で参考にならなかったのかをみると、福岡県全体では、「院外処方が主であり、ジェネリック医薬品の採用については薬局に任せているから」が57.9%と最も多く、次いで「すでに積極的にジェネリック医薬品を採用しており、リストを参考にする必要がないから」が27.1%、「独自の判断でジェネリック医薬品を採用しているから」が26.3%となった。

地域別にみると、北九州市では、「院外処方が主であり、ジェネリック医薬品の採用については薬局に任せているから」が60.0%と最も多く、次いで「すでに積極的にジェネリック医薬品を採用しており、リストを参考にする必要がないから」が29.5%、「独自の判断でジェネリック医薬品を採用しているから」が26.7%となった。

また、福岡市では、「院外処方が主であり、ジェネリック医薬品の採用については薬局に任せているから」が63.5%と最も多く、次いで「すでに積極的にジェネリック医薬品を採用しており、リストを参考にする必要がないから」が25.7%、「独自の判断でジェネリック医薬品を採用しているから」が16.2%となった。

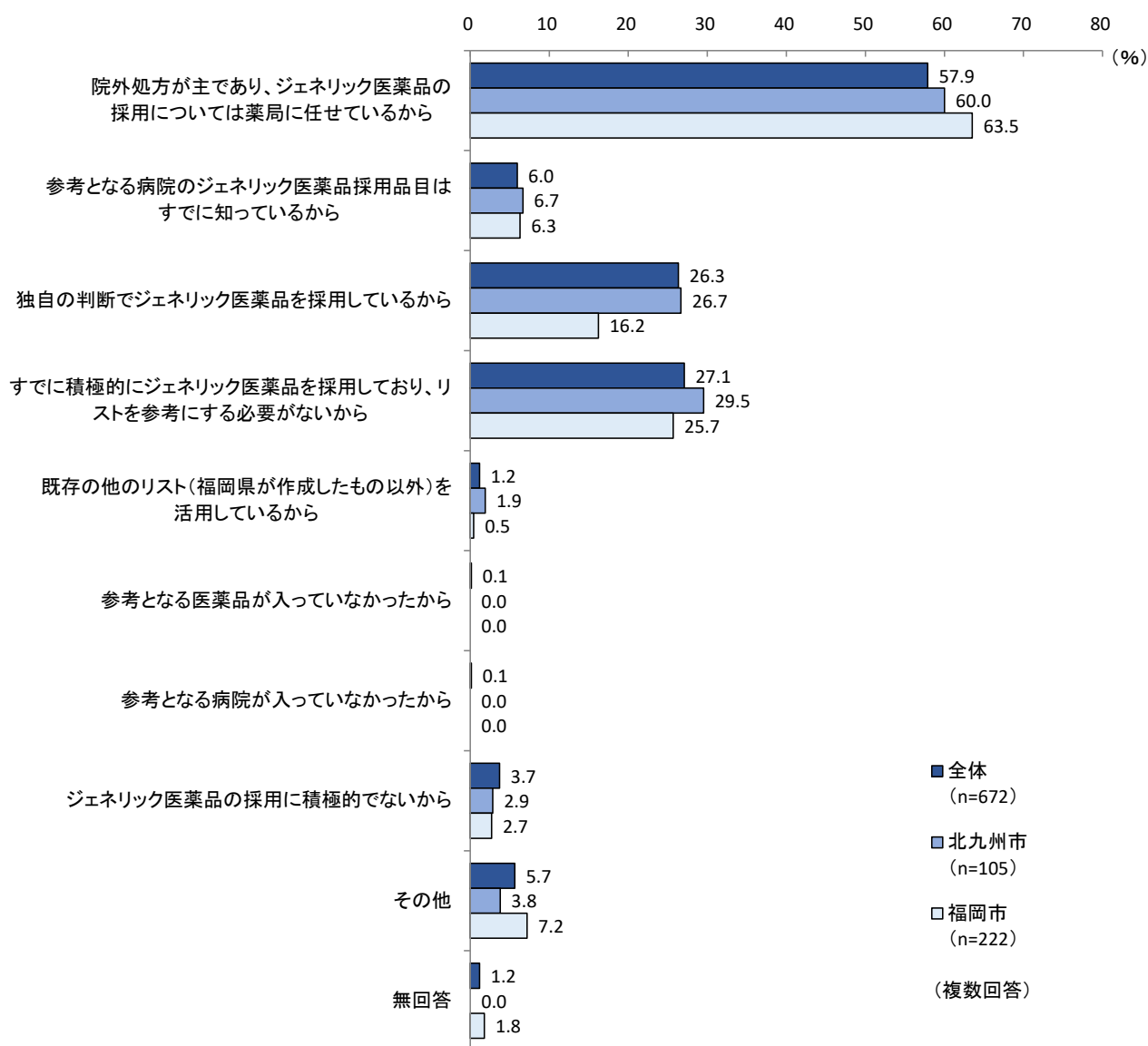


図6 ジェネリック医薬品リストが参考にならなかった点

ジェネリック医薬品リストが参考にならなかった点をみると、「権限なし」「処方箋少量、なし」が5件と最も多く、次いで「統一できない」が4件となった。

表1 ジェネリック医薬品リストが参考にならなかった点（内容分類）

| No. | 内容分類 | 回答数 |
|-----|-----------|-----|
| 1 | 権限なし | 5 |
| 2 | 処方箋少量、なし | 5 |
| 3 | 統一できない | 4 |
| 4 | 不要 | 3 |
| 5 | すでに採用している | 2 |
| 6 | 薬局と相談 | 2 |
| 7 | 薬局の判断 | 2 |
| 8 | 患者の意向重視 | 2 |
| 9 | 業者で決めている | 2 |
| 10 | GE不採用 | 2 |
| 11 | 基準がわからない | 1 |
| 12 | その他 | 6 |
| | 総計 | 36 |

表2 ジェネリック医薬品リストが参考にならなかった点（自由記入）

| 医師会 | その他の内容 |
|------------------|--|
| 北九州市 | 以前より先発医薬のみを使用している 処方経口避妊薬(ピル)のみで自費診療だから |
| 福岡市 | 老人ホーム内にある診療所で協力病院のDrの往診が主なため ほとんど処方していない ジェネリック薬のある医薬品は処方していないから(専門クリニックのため) 処方がほぼないため 心臓検診(心電図)のみ行っているため 基幹病院毎に使用ジェネリックが異なり紹介するとその病院の採用品に変更されるので。 基幹病院と中小の病院は事情が違うから 基幹病院での採用メーカーに偏りがあるから ネットで十分 基本的には一般名処方を行っているから オーソライズドを薬局(近くの)に依頼 一般名で処方しジェネリックにするかは薬局と患者に任せている ジェネリック医薬品の採用については薬局にまかせているから。 皮膚外用剤は本物とジェネリックでは全く別物ほど違う 自由診療なので使用する機会が少ない 電子カルテに表示されるため ジェネリック採用時は、先発メーカーの有害事象データと、後発メーカーの有害事象記録の状況など万一の事態にどれだけ対応できるかを聞き取ったうえで、各基幹病院の動向もあわせて総合的に決めている。もし有害事象調査にお越しにならないメーカーは、その理由を問いただしたうえで排除するようにしています。 |
| 柳川山門・大牟田 | 傾向は分かる。ただ、実際に利用している病診連携で使われている薬品でない、あるいはその方が患者さんも見慣れていて良いのではと思います。 業者よりの案内、必要時は業者への問い合わせ (当院に転院元の)病院名がないから |
| 久留米・小郡三井・浮羽・大川三潁 | 複数の病院とやり取りしているのでどうせ統一できないため コストの無駄。調べれば分かる。リストは無意味。 患者本人の希望 卸会社の在庫状況で決める事がある。流通量が多い方が便利 採用した基準がわからないので |
| 田川 | 特別養護老人ホーム●●● 医務室のため |
| 筑紫 | 嘱託医療機関から処方を受ける立場のため、当方で処方することは無いので。 処方は母体の病院で実施 |
| 粕屋 | 発売とほぼ同時に採用・入替えに動く為情報が遅いと思われる ジェネリック医薬品は供給不安定で先発品を採用している |
| 糸島 | 施設内で医薬品の処方を行っていない 多くの医薬品を使用しないから |
| - | ジェネリックにできる医薬品はすべて採用している |
| - | 薬局と相談 |

④ジェネリック医薬品リストを参考とした事例・取組について

ジェネリック医薬品リストを参考とした事例・取組をみると、「採用時・切替時の参考」が25件と最も多く、次いで「他院の状況把握」「信頼性の判断」が5件となった。

表3 ジェネリック医薬品リストを参考とした事例・取組（内容分類別）

| No. | 内容分類 | 回答数 |
|-----|------------|-----|
| 1 | 採用時・切替時の参考 | 25 |
| 2 | 他院の状況把握 | 5 |
| 3 | 信頼性の判断 | 5 |
| 4 | 代替品の参考 | 2 |
| 5 | 一般名処方への参考 | 2 |
| 6 | 医薬品の確認 | 2 |
| 7 | 安定流通の判断 | 2 |
| 8 | 患者対応 | 2 |
| 9 | 新製品の参考 | 1 |
| 10 | その他 | 25 |
| | 総計 | 71 |

表4 ジェネリック医薬品リストを参考とした事例・取組一覧（医師会別）

| 医師会 | リストを参考とした事例・取組 |
|---|---|
| 北九州市 | ジェネリック医薬品への切り替えの際は見積もりを取り、納入価重視としているが、同価格時に参考とした。 |
| | 後発医薬品を選ぶ際に、採用施設数が多い後発品を優先できる。 |
| | 県内での採用および流通状況を把握できるので新規採用時や供給停止時に参考になる |
| | 急性期病院から転院してくる際、錠剤の見た目(特異印字がない場合や色の違い)で拒薬されると困る。メーカーが違っていたとしても似たものにするなど採用の参考にはなる。 |
| | 以前はAGを選んでしたが、お薬手帳で他院の薬の内容を見せてもらおうと一般のジェネリックが多いのでAG以外ではどこが使われているか参考にしている |
| | 他院での使用薬のうち不明の(未知の)薬剤の検索 |
| | 他科の内服確認に利用 |
| | 患者さんがジェネリックを希望した時に参照 |
| | 同じ地区での採用状況を確認する事で流通の問題、転院時の変更等がスムーズになる |
| | 鎮痛剤のジェネは患者さんが以前の薬(ジェネ以外の薬)を下さいと申し出る事が何度ありました。副反応 |
| 福岡市 | ヒルドイドのフォーム状のローションはリストをみてしぼれたので有用であった。 |
| | 医師などへの情報提供の際に他病院でも広く採用された後発品であることが切り替えのきっかけになった |
| | ジェネリック医薬品の中で採用されているものがわかった方が出しやすい。 |
| | 出来るだけ一通り目を通して、自院の選択と異なるものがあれば、納入価格を確認している。ただし、それを購入しようとしても卸の方で在庫がないと言われ、断念することもある。 |
| | 新規採用薬の選定 |
| | ジェネリック医薬品を新規に選ぶ際の参考 |
| | 院内採用品を先発から後発へ変える際、AGを優先しているがAGのない薬品の場合はリストを参考に決めている(他にもDIや供給状況等も考慮している) |
| | ジェネリック薬品は薬品により良い物と不明な物とに分かれています。ですので採用施設数が多い物に関して非常に信頼性が高いと判断できると思い採用しやすいです。 |
| | 軟膏や眼科用薬を含めた外用は使用感などが不明であり、福岡県その他施設がどのメーカーのジェネリックを採用しているか非常に参考になった |
| | 採用されている製薬会社はどこが多いか参考にした。 |
| | 在庫がなくなった場合の代替品の参考として |
| | 今後一般名処方導入を検討する際に使用する |
| | 新製品の参考になる |
| | 先発品をジェネリックに可能な限り変更している |
| | 院外処方(特養なのでジェネリックへの処方変更はDr.薬局で直接行われている)なので届いた薬情をみて変更を知ることになる。薬剤師からの変更連絡は受けますが、看護師が薬剤名を周知するまでに時間を要す為、リストを参考に確認及び説明が出来るようになった。 |
| | 調剤薬局の推薦による |
| | 安かろう悪かろう。我が国のジェネリック薬は、臨床実験を行わず、それでも医薬品として発売してもいいことになっている。必ずしもその有効性の担保が取れているわけではない。ただしAGは良い。 |
| | 本人・家族の(許可)同意を得てジェネリックへ移行することもあります。 |
| | 薬局と話し合いをする |
| | リストを参考にジェネリック一覧表を作成。文字だけだと見づらいのでワードで写真を付けました |
| 生活保護者は全てジェネリックにすべき! 受診科以外の薬を処方されている時はお金を取るべきである。 | |
| ジェネリック医薬品の採用品目や採用会社に関しては、門前の調剤薬局に一任しています。チェーンの調剤薬局なので、本部が決めていると思います。当院としては、AGが販売されている薬剤はAGを採用するように希望していて、使う薬でAGが発売されている薬は全て揃えて頂いています。 | |
| ジェネリックに変更していない | |
| 基幹病院間でジェネリックが異なったとき、両方のジェネリックメーカーにお越しいただき、それぞれ、選定された理由選定されなかった理由を、MRの個人的見解による推測も交えて聴取し、どちらが良いかを決めています。 | |
| 当科の近くの薬局(当院の処方箋取り扱いが多い)にリストを渡して参考にしてもらっている | |

| 医師会 | リストを参考とした事例・取組 |
|------------------|---|
| 柳川山門・大牟田 | <p>近隣の基幹病院と採用薬を同一にした 薬効等について再確認する際に便利である (ジェネリックとは関連がないかもしれないが) 使用にこれといって不都合もなく安価で患者の負担が少ない 俗に言う使いやすい薬が製造販売に合わないと思っている理由で製造がなくなっている。私どもとしては困っている。例えをあげればチンク油 基幹病院で使用されている薬剤の参照として参考になった。</p> |
| 久留米・小郡三井・浮羽・大川三瀬 | <p>ジェネリック医薬品選択に際し、有用 ジェネリック医薬品を選ぶメーカーの参考にしている。 薬事委員会でジェネリック選定の折基幹病院の実績を提示することでスムーズな採用、変更を行えた。 他院より処方されているジェネリックを調べるのに役にたつ 患者さんにジェネリックを採用する際、基幹病院も採用していると説明。納得される患者さんもいらっしゃる。 当院は、院内処方、先発品とジェネリック薬品を同一に採用することは、病院運営上コスト面で難しい面がある。実際には説明しても、ジェネリック医薬品に抵抗をもつ患者様もいられて、なかなか対応が難しい面があります。</p> |
| 飯塚 | <p>生活保護を受けている方の処方に対し、後発医薬品への変更を確認する時に医薬品リストが参考となった。 近隣の病院の使用品物がわかって参考になった。</p> |
| 田川 | <p>基幹病院で採用されている後発品メーカーがわかるので切り替えの際、参考になる どのGEメーカーを一般的に使用しているか参考にするときがある。 ジェネリック医薬品が多岐に渡るためメーカーとあわせて検討することに参考になりました。 自院での採用の参考になる 製造中止の薬剤、供給停止薬の代替りの薬剤を探すのに役立った。 基幹病院の処方をスムーズに受け入れられる。</p> |
| 京都 | <p>正規薬→ジェネリック→一般名に変更 供給が不安定なものがあります。今困っているのはトランサミンです。</p> |
| 豊前築上 | <p>〇〇病院も採用していますのでと言うとDRも納得するケースもあった。</p> |
| 筑紫 | <p>院外処方が主であり薬局からジェネリック医薬品の変更や採用の提案があった場合に参考になりました。 ジェネリック医薬品を新規に選ぶ際に参考にしている。 ジェネリック医薬品採用の際、リスト掲載品を候補として検討を行った。リスト掲載品＝流通面での問題が少ないと考えることができた。 現在処方中の薬剤を薬剤効果、副作用面で変更を検討する必要性が生じた場合参考になる。 他院処方薬が不明の際にチェック 院外処方の為。一般名処方の参考</p> |
| 宗像 | <p>古い収載の医薬品については切り換えがどの程度進んでいるかを見る事が出来るし、シェアを持っているメーカーには安定供給が望める 残念ながらリストはあまり参考にならないと思う。情報が多すぎて参照する気にならない。</p> |
| 粕屋 | <p>ヘパリン用類似物質クリーム、軟膏のメーカーの選定 当園の患者はメーカーの違いでも発作やけいれんを起こす可能性があるため、リストは見ずに、まずは薬を変えない事を優先としています。先発品もジェネリックもその患者が服用しているメーカーの薬剤を最小単位で取り寄せ服用させるようにしています。</p> |
| 朝倉 | <p>後発品院内選考基準が同レベルの場合、採用割合が大きい薬剤メーカーを選ぶことが多い 安定供給と返品の際に再利用しやすい 汎用品の方が期限も新しい</p> |
| 糸島 | <p>採用施設数が多い薬剤は安心の指標となる 基幹病院の採用例は参考にならない</p> |
| - | <p>先発医薬品名とジェネリック医薬品名の確認</p> |

⑤ジェネリック医薬品リストに関する改善要望や意見など

ジェネリック医薬品リストの改善要望や意見をみると、追加を希望する項目として「薬価」が5件と最も多く、次いで「選定基準」「AG」が3件の他、幅広い項目が挙げられていた。また、リストの体裁等としては「掲載方法」が7件と最も多く、次いで「電子データ」が3件となった。

表5 ジェネリック医薬品リストに関する改善要望や意見など（内容分類別）

| 大分類 | No. | 内容分類 | 回答数 |
|--------|-----|-----------|-----|
| 追加希望項目 | 1 | 薬価 | 5 |
| | 2 | 選定基準 | 3 |
| | 3 | AG | 3 |
| | 4 | 適応症 | 2 |
| | 5 | 形状等 | 2 |
| | 6 | 病院名 | 2 |
| | 7 | 評価 | 2 |
| | 8 | 一般名の付記 | 1 |
| | 9 | 定期的な改定 | 1 |
| | 10 | 診療科別 | 1 |
| | 11 | 安定供給 | 1 |
| | 12 | 禁忌薬 | 1 |
| | 13 | 副作用 | 1 |
| | 14 | メーカー情報 | 1 |
| 体裁等 | 15 | 掲載方法 | 7 |
| | 16 | 電子データ | 3 |
| その他 | 17 | リスト不要 | 3 |
| | 18 | アンケートへの意見 | 2 |
| | 19 | その他 | 29 |
| | | 総計 | 70 |

表6 ジェネリック医薬品リストに関する改善要望や意見など一覧（医師会別）

| 医師会 | リストに関する改善要望やその他意見 |
|------|---|
| 北九州市 | <p>錠剤の形状、色も分かればありがたい</p> <p>ジェネリック医薬品リストについてURLにて見ました。プリントアウトしないと見にくいのと。五十音で検索できるとありがたいと思いました。</p> <p>WEBでも調べられれば便利です。</p> <p>以前、降圧剤ジェネリック使用時、急に血圧下がりがこわい思いをしました。先発品ではこういう副作用ありませんでした。抗生剤や消化器系のジェネリック一般に効きが悪い気がします。</p> <p>電子カルテでジェネリックを自動的に選択可能になっている</p> <p>院外処方ではジェネリックメーカーの薬剤に対する説明が全くない。無責任なメーカーが多い。</p> <p>リストを希望します</p> <p>本院では鎮痛剤以外は特別にジェネリック医薬品と先発の物と特別に区別していません。いずれの薬でも使用して効果があれば使用継続しています。</p> <p>ジェネリック商品の名前が長くややこしい。どうしてなのか？いつも疑問に思う。受診しても薬局での説明で納得しているがジェネリックにどうしてしないといけないのか？患者には理解できないのでは？同じ薬効と言われてもどうして安価になるのか本当に効果があるのか？理解はできないのでは？どの薬がこんな名前になりましたのリストではなくジェネリックの内容の説明がもう少しわかりやすくなれば良いと思います。</p> |
| 福岡市 | <p>A Gかどうか表記すべき</p> <p>安定供給が可能か、否かまで記載してほしい。</p> <p>（対応する）一般名処方の名称があるとさらに活用できると思います</p> <p>年に1回程度、改訂版を提示いただきたい。</p> <p>特になくとも結構です。病院で採用してないものがあれば何故か理由を調べてほしい</p> <p>それぞれの基幹病院での、薬剤を使用している医師、薬剤師、患者それぞれの立場からの主観的評価と、どここのジェネリックを採用したことで、どれだけ治療効果が上がったか、患者への処方のハードルが下がったか、有害事象聴取はきちんとなされているか、併記してほしい。</p> <p>薬価も記載があると非常に便利であると思われました。</p> <p>納入価もわかればもっと参考になる</p> <p>薬価の記載</p> <p>可能であれば価格も記載してあると一目でわかるので助かると思います。</p> <p>みにくいです</p> <p>内服薬の中で分類の目次がほしい索引があると助かる。字が小さすぎて年をとると見づらい。</p> <p>索引があれば非常に助かります</p> <p>リスト以前の問題ですが、そもそも同様薬をこれだけ複数の会社が製造する意義はあるのでしょうか？製薬会社の整理も必要と思います。</p> <p>先発の薬価をジェネリックと同じ価格にすれば、ジェネリックは不要</p> <p>オーソライズドジェネリックを採用し（薬局と協議して）一般名処方 患者に選択の余地</p> <p>ジェネリックの商品名と先発品の商品名がすぐに一致しない事があり、調べないといけない事があり煩わしい。</p> <p>処方箋発行時に製品名入力後自動変換にてジェネリック（一般名）へ変更となるよう設定。ジェネリック医薬品の使用については個々の業者にお任せしている。</p> <p>皮膚外用剤ではジェネリック各社で効果が異なるため本物の何%など効果があるかはっきり書いてほしい</p> <p>薬局にもリストが配布されていますか？</p> <p>周知徹底をお願いします</p> <p>採用が多いと、その品目の流通が滞ることがあった場合には製品の取り合いになり、小さな医療機関には力が及ばないので入ってこない懸念がある。どこがなにを採用しているかは決め手にはなりにくい。</p> <p>URLの記載で「0(ゼロ)」なのか「0(オー)」なのか分からない。またブラウザにURLを直接入力してもアクセスできない。</p> <p>発行するコストの無駄を感じる。おそらく出ると考える医院・病院は薬品を自ら調べるでしょう。</p> <p>リストとは関係ないかもしれないが… 採用を検討する際、適応（先発品との相違）、薬価、外観、包装単位、付加価値の有無、その他特徴など複数のメーカーで比較決定しているが、その情報収集にかなりの時間を要してしまうため、マンパワー不足でなかなかすすまない。そのような内容が一覧になったものがあれば、その一覧で不足している情報だけを収集すればよいため検討をよりスムーズに進められる。</p> |

| 医師会 | リストに関する改善要望やその他意見 |
|------------------|--|
| 柳川山門・大牟田 | オーソライズドジェネリックのみリストがあれば助かる。 |
| | 適応症注意(先発薬と同じではない)やAG薬である記載がほしい 利潤追求を目的でなく、世に役に立つものを存続させてほしい 後発品は【後発品メーカー】、【後発品メーカー】でなければ他社にしています |
| 久留米・小郡三井・浮羽・大川三瀬 | 選んだ基準が価格なのか安全性なのかわからない |
| | 透析患者様に使用することが多く、透析患者には禁忌薬など目印があると助かります。 |
| | 五十音の索引をつけてほしい。 |
| | 参考にもならないので配布しないでほしい。即せてた。 |
| | リストを活用しジェネリック医薬品の普及が進むのがよいと思いますし、保険診療の財政が年々厳しくなる中、いまだに生活保護受給者の先発品希望制がとられているのはおかしいと思います。(←ジェネリック強制ではないという意味)先発品を希望の際は差額を負担するようにする等しなければ保険制度の持続が厳しくなると考えます。厳しいかもしれませんが先発品が必要と認めた理由をレセプト上に記載する等、診療医の意識改革も必要なのではないでしょうか？ |
| | タブレットのアプリで薬品名を入れると先発品、ジェネリック医薬品の一覧で薬価が見れるアプリがあります。それも、非常に簡単に役に立っています。 |
| | リストのように並列されていると、どのジェネリック医薬品も同等で効果に差がないように見えるが実際はそうではない。添加物の内容の差によって効果も違えば副作用の頻度もかなり違ってくるので単純にリストの中から選べるものではない事を承知している必要がある。その際、MRからの情報提供や連携というものが大切になっているのは言うまでもなく、ジェネリック医薬品を増やせば良いというものではないと感じている。 |
| | 一人薬剤師のため、調剤メインでジェネリックのエビデンスを収集する時間の確保が難しく、非常に助かりました。 |
| | 医薬品の安全性がある程度担保されそうな安心感があります |
| | 添付文書の無料アプリをつかっています。 |
| 直方鞍手 | もっと税金を使うところは別にあると思う |
| 飯塚 | 適応年齢別があると便利。 |
| | 少し見づらさは感じられた。先発薬と成分名の位置が逆だといいなと思ったのと、あいうえお順だとさがしやすいのかなと感じました。 |
| 田川 | 薬価などについても記載があればと思います。→先発品とジェネリックの薬剤の違いがわかればと思います。 |
| | AGの販売または使用があれば、一目で分かるようにしてほしい。 |
| | 診療科(小児科、精神科など)別の採用件数状況の情報がほしい 50音の索引が欲しかったです |
| 八女筑後 | リストにのっている薬剤のうち選択する基準がわからない ジェネリックは使いたくても安定供給ができないと断られる会社があります。 |
| 京都 | アンケート12月ではなくて7・8月に実施していただくと助かります。似たアンケートや郵便物、証明書等多く申し訳ございません。 |
| 遠賀中間 | 評価表例があれば参考になります CSVなどのデータをダウンロード出来るようにしてほしい。 |
| 筑紫 | 地区ごとの採用施設数より、どの施設での採用があるかが分かると当院のような受入側の施設での採用薬選択が行いやすくなります。(検討し易くなります) |
| | その薬品について過去に品切れや出荷制限等の問題があったメーカーにEPを付けて頂くと参考になります。 |
| | 枚数が多く、前部に目を通すのに時間を要します。 院外処方だけでなくメインだと思うので薬局主動ですすめていく方が良いと思います。先発品へのこだわりなどは特にありません。 |
| 宗像 | 当院に転院が多い元の病院名がわかれば、後発品採用時に活用します。 |
| 粕屋 | とても見やすかったです。活用していきたいと思っています。 |
| 朝倉 | バラ規格の有無や錠剤刻印がカタカナ表記かどうかなどがあると選考する際に比較しやすい |
| — | ジェネリックに副作用情報がないのはおかしい。現に当院ではジェネリックに変えたら蕁麻疹が出た患者がいる。ジェネリック会社の訪問説明がほとんどない。 オーソライズドジェネリック薬品は先発品そのものが半額になっているため積極的に使っている。このような薬品(ジェネリック)がもっと増えること期待している。 あれば役に立つかもしれない(いちいち一般名を調べなくても良い) |

3. ジェネリック医薬品採用に関する重要度等アンケート調査結果について

(1) ジェネリック医薬品採用に関する重要度等アンケート調査の概要

福岡県では、県内基幹病院がジェネリック医薬品を採用する際に重要視していることを把握し、県内の医療機関、薬局がジェネリック医薬品採用時の判断基準の参考にすることを目的として「ジェネリック医薬品採用に関する重要度等アンケート調査」（以下「重要度等アンケート」という。）を実施し、その結果を令和2年3月に医療機関・薬局に配布した（当該アンケートの内容については、6ページに記載のURLを参照）。

(2) アンケート結果

①重要度等アンケート調査結果の参考状況

重要度等アンケート調査結果の参考状況をみると、福岡県全体では、「アンケートが配布されたことを知らない・見ていない」が26.1%と最も多く、次いで「当院ではリストは直接参考にはならないが、アンケートが配布された意義はあると感じる」が23.4%、「アンケートは現時点では参考になっていないが、新規薬を採用する際など、今後機会があれば参考になると思う」が19.5%となった。

地域別にみると、北九州市では、「アンケートが配布されたことを知らない・見ていない」が27.8%と最も多く、次いで「当院ではリストは直接参考にはならないが、アンケートが配布された意義はあると感じる」が24.9%、「アンケートは現時点では参考になっていないが、新規薬を採用する際など、今後機会があれば参考になると思う」が20.6%となった。

また、福岡市では、「アンケートが配布されたことを知らない・見ていない」が26.8%と最も多く、次いで「当院ではリストは直接参考にはならないが、アンケートが配布された意義はあると感じる」が22.1%、「アンケートは現時点では参考になっていないが、新規薬を採用する際など、今後機会があれば参考になると思う」が18.5%となった。

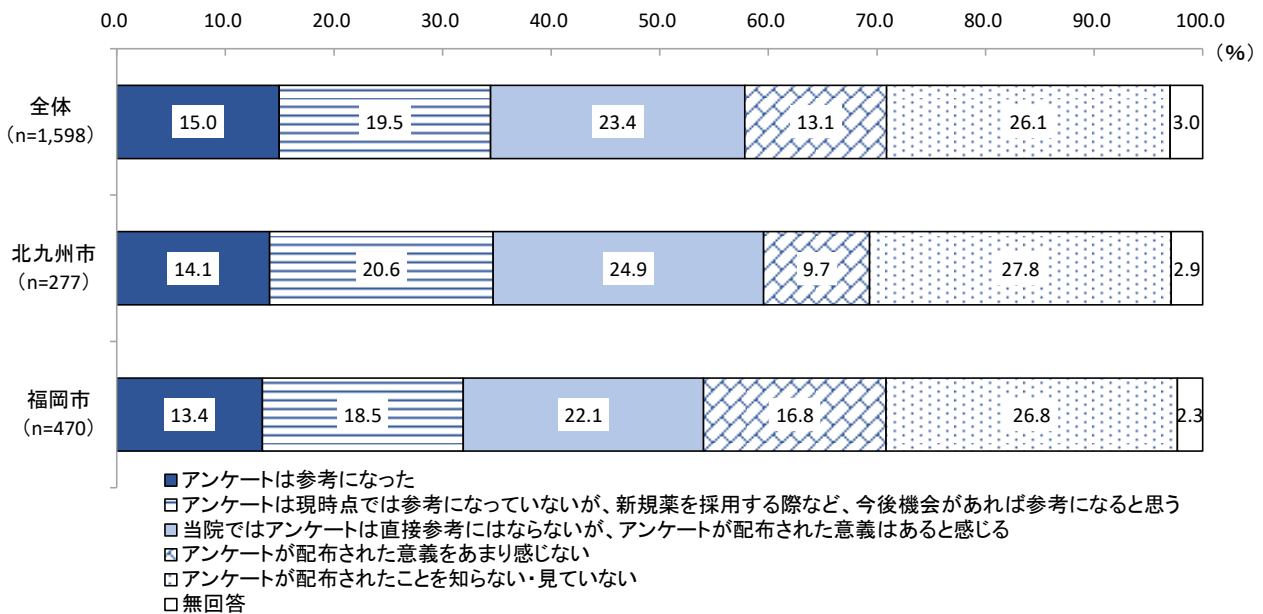


図7 重要度等アンケートの参考状況

②重要度等アンケート調査結果を参考とした事例・取組について

重要度アンケート調査結果を参考にした点についてみると、「採用時の参考」「他院の動向」が11件と最も多く、次いで「見直し」が3件となった。

表7 重要度等アンケート調査結果を参考とした事例・取組（内容分類別）

| 大分類 | No. | 内容分類 | 回答数 |
|--------|-----|-----------|-----|
| 参考にした点 | 1 | 採用時の参考 | 11 |
| | 2 | 他院の動向 | 11 |
| | 3 | 見直し | 3 |
| | 4 | 一般処方発行状況 | 2 |
| | 5 | 患者対応 | 2 |
| | 6 | メーカー対応 | 1 |
| 要望 | 7 | アンケートへの要望 | 2 |
| その他 | 8 | その他 | 8 |
| | | 総計 | 40 |

表8 重要度等アンケート調査結果を参考とした事例・取組一覧（医師会別）

| 医師会 | アンケートを参考とした事例・取組 |
|------------------|--|
| 北九州市 | 他の施設で採用されている後発医薬品を優先できる。 他院の動向を知る事が出来た 病院だけでなく無床診療所での使用傾向も教えてほしい 基本、先発希望者以外、ジェネリックで可と処方サインしているので決めるのは患者さん次第だと思う。 |
| 福岡市 | ジェネリック医薬品採用の時の参考となっている ジェネリック薬品は外用剤に関しては良い物とそうでないものが効果によく現れてしまいます。うまくジェネリックを使用するために有用であると思いました。 ジェネリック医薬品で添加物が異なるもので選びやすい 安心して使えるジェネリックがわかる ジェネリックを処方しやすくなった 見直しができた 半数以上は当院でも取り扱っている薬でした。 リストを見た、使用予定の薬はなかった 一般名処方での発行について積極的に行っている施設が40%以上であるため、当院ももう少し取り組むよう検討中である 患者さんにご案内 アンケートを患者と一緒に見ながら、薬剤について、自分の疾患についてお互い学び、非薬物療法との組み合わせをどう進めるか、どこのメーカーに期待しているか、再考し、患者が自主的に治療行為に参加するためのツールになっています。 目的がわからない |
| 柳川山門・大牟田 | 近隣の採用薬を確認したうえで当院採用を決定する |
| 久留米・小郡三井・浮羽・大川三潁 | 薬事委員会でジェネリック採用規定の一般的優位性を提示できました（小規模病院の為視点が片寄りがちです） 基幹病院が採用しているものを採用するときの参考とすることがある。 整形外科では湿布を処方する機会が多く、参考になった |
| 直方鞍手 | ジェネリックの採用時の地域の選択情報として利用 他院の動向を知ることが出来る。安全性の指標の一助になる。 当院と取引している卸に在庫があるかどうかかわからない。 本当に反映されているのか |
| 飯塚 | 院外処方箋の一般名処方での発行について積極的に発行しているがまだ半数に満たないことがわかった。 ジェネリックという言葉は浸透してきてはいるが、実際はあまり使用されていないことが解った。 |
| 田川 | 採用されている薬剤については安心して今後処方していくことが出来るのではないかと考えることが出来ました。 メーカーに対して重視すること、が参考になりました 一般名の検索 |
| 八女筑後 | 現在、当医院での使用状況と全国平均との比較出来た。 |
| 筑紫 | リスト掲載品≒流通が安定していると判断できた 院外処方のため調剤薬局で処方された薬の確認など アンケートを基にした、変更など行った病院・薬局などの数などわかれば、他の医療機関の取り組みについても参考になると考えます。 処方箋は一般名で出しているため商品名はわからない。同じジェネリックでも薬価に差があることに気づいた。 |
| 宗像 | 多く採用されているジェネリック品名についての他機関での評価を参考にしたい |
| 粕屋 | レボセチリジンのジェネリック選定は、調剤薬局にまかせたが、基幹病院の採用状況も把握できていれば良かったと思う。 当院は一般名処方なので、ジェネリックが何かは関係が全くない。 |
| — | ジェネリックへの軽換薬品の選択に 当院での採用時に重要視していることが一緒だったので、安心した。 どの薬がでているかわかる。 薬の効力 |

③重要度等アンケート調査結果にて把握した情報について、および今後アンケートして欲しい内容についての意見

重要度アンケート調査への意見をみると、「設問の追加」が13件と最も多く、次いで「リスト」が6件となった。なお、「設問の追加」については、ジェネリック医薬品への評価をはじめ幅広い意見がみられた。

表9 重要度等アンケート調査結果についての意見（内容分類別）

| No. | 内容分類 | 回答数 |
|-----|---------|-----|
| 1 | 設問の追加 | 13 |
| 2 | リスト | 6 |
| 3 | アンケート手法 | 3 |
| 4 | 不要 | 3 |
| 5 | 対象数の追加 | 1 |
| 6 | その他 | 11 |
| | 総計 | 37 |

表 10 重要度等アンケート調査結果についての意見一覧（医師会別）

| 医師会 | 今後、県内基幹病院等の現状について、アンケートにて把握した情報や、アンケートの内容についての意見 |
|--|---|
| 北九州市 | 1. 先発品と本当に同等と思っているかどうか？ 2. 加算がなくてもジェネリックを使うかどうか？ |
| | ①ジェネリックに変更して、先発品と同等の有効性があったかどうか。②ジェネリックに変更して先発品ではなかった副作用が生じたかどうか。③ジェネリックに変更して再び先発品にもどしたことはなかったか。 |
| | ジェネリック医薬品と先発品の効果の差と副作用のやすさを明記してほしい。 |
| | 他の医療機関（メーカー、調査）を含めてアンケートが多すぎる。答える時間がコロナで診療が忙しい時に意識が感じられない。 |
| | 先発品並みの治験が必要 |
| | 精神疾患で不安が強い人は名前がかわる、形がかわることに敏感。生保の人はジェネリックは処方しないことにしている。 |
| 福岡市 | ジェネリック医薬品（各メーカー含）についての問題点（クレーム事例等）を収集 |
| | 何社の薬を使おうと自由でしょうが粗悪品等、特に問題があった薬を考えてほしい |
| | 院内採用しているジェネリック医薬品の供給遅延や停止の際の具体的な対応策を知りたい |
| | 出荷調整を行っているメーカーを加えてほしい |
| | 効果のないジェネリックがある為、それを表記してほしい。 |
| | 当診療所にはネット環境がないため勤務時間内に見ることができません。リストは紙媒体で配布いただいたので助かりました。（個人のスマホでは閲覧しにくいので） |
| | 当院は院外処方をしていきますし、薬局の利害関係の為か、一般名処方をあらかじめ希望してきています。したがって、薬の採用自体は薬局の経営によるため院内処方している病院のみで良いと思われま |
| | このアンケート結果の公開と、これによりどのような、より患者にとって安価だけでなく、有害事象の対応から新たな健康指導まで可能になるかをまとめた記録を公開してほしいです。それをもとに、さらに患者とともにジェネリックの意義を相談していくことができますから。 |
| アンケートは不要と思います | |
| ジェネリック医薬品は完全に副作用がおこらないのかと考えている。やはり、先発品と同じく市場調査した方が良いのではと思われる。 | |
| 設問10の回答の補足となるが、当該アンケートの結果は自院のジェネリック医薬品の採用ポイントが大きく乖離していないことが確認できたことや、採用の際の新たなポイントを知ることができた。 | |
| 恥ずかしながらこのアンケートで、資料を拝見しました。大病院の医薬品採用情報として、大変参考になります。 | |
| 久留米・小郡三井・浮羽・大川三潁 | 院内処方と院外処方とは院内処方の方が全体の医療費は安くなります。この点は、しっかり認識して頂きたいと存じます。できるだけ頑張って院内処方にしてつもりです。（病院のコスト的には院内処方は不利です。） |
| | 採用薬の採用理由を載せる。 |
| 直方鞍手 | アンケートを通じてジェネリックを促進しているよう一方的な印象をうける |
| | ジェネリックは会社の合併や変更に伴うものなどにより供給が安定していない。突然販売中止になったりする。 |
| | 他の病院がどのような事を重視して採用している事がよくわかった。 |
| 飯塚 | ジェネリック医薬品の評価（製品間の）と不都合事例を知らせて欲しい。 |
| | より多施設のデータが必要 |
| 田川 | GEでAGがある場合は、積極的に使用するかなどAGIについてのアンケートを採ってほしい。 |
| | 在宅医療についてのアンケートは実施されていますが、在宅医療における診療報酬について在宅に取り組んでいる先生方がどのように感じているか？把握してほしい。 |
| | 先発薬からジェネリック薬に切り換えた際発生した有害事象の有無 |
| | ジェネリックによってコーティングが異なることによって飲みやすくすることなどの患者さんの感想や意見も掲載していただけたら助かります。 |
| 京都 | すいません。アンケート12月ではなくて7、8月に実施していただけますと助かります。似たアンケートや郵便物、証明書等多く申し訳ございません。 |
| | 院外処方箋にて基本、一般名で処方として薬局にまかせてます。 |
| 筑紫 | 流通面では県や地区薬剤師会の備蓄医薬品であるかなどの情報もあれば安心できる |
| 宗像 | ①ジェネリック品の臨床データ（副作用含め）の比較をしているのか②ジェネリック品名で副作用報告がないことを問題と意識しているか③先発品とジェネリック品で血中濃度や排泄、分解のデータ比較を採用の参考にしてしているのか。 |
| | 当院に転院が多い元の病院名がわかれば、後発品採用時に活用します。 |
| 粕屋 | 最近ジェネリック医薬品を使用する頻度が高くなり、当院ではその選択は近くの調剤薬局にまかせている。 |
| 朝倉 | 医薬品が供給停止や出荷調整になった場合、代替品も供給停止になったりするがどう対応しているか。医師は協力的であるか等。 |
| — | 安易にアンケートをしてほしくない。アンケートが多すぎる |

4. 福岡県ジェネリック医薬品ガイドブックについて

(1) 福岡県ジェネリック医薬品ガイドブックの概要

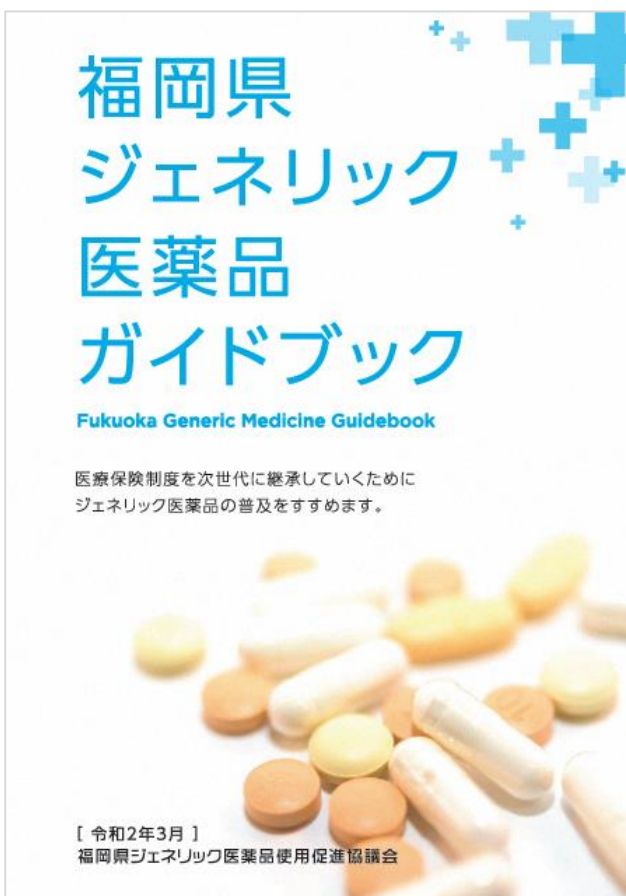
福岡県では、医療機関・薬局等がジェネリック医薬品の普及促進のため、ジェネリック医薬品の普及メリットや普及状況、ジェネリック医薬品の動向などをまとめた「福岡県ジェネリック医薬品ガイドブック」（以下「ガイドブック」という。）を作成し、令和2年3月に医療機関及び薬局に配布した。

【URL】 <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/108702.pdf>

【QRコード】



【ガイドブックのイメージ】



(2) アンケート結果

①ガイドブックの参考状況

ガイドブックの参考状況をみると、福岡県全体では、「当院ではガイドブックは直接参考にはならないが、ガイドブックが配布された意義はあると感じる」が 35.2%と最も多く、次いで「ガイドブックが配布されたことを知らない・見ていない」が 29.7%、「ガイドブックは参考になった」が 19.4%となった。

地域別にみると、北九州市では、「当院ではガイドブックは直接参考にはならないが、ガイドブックが配布された意義はあると感じる」が 36.5%と最も多く、次いで「ガイドブックが配布されたことを知らない・見ていない」が 29.2%、「ガイドブックは参考になった」が 21.3%となった。

また、福岡市では、「当院ではガイドブックは直接参考にはならないが、ガイドブックが配布された意義はあると感じる」が 36.2%と最も多く、次いで「ガイドブックが配布されたことを知らない・見ていない」が 28.9%、「ガイドブックが配布された意義をあまり感じない」が 19.1%となった。

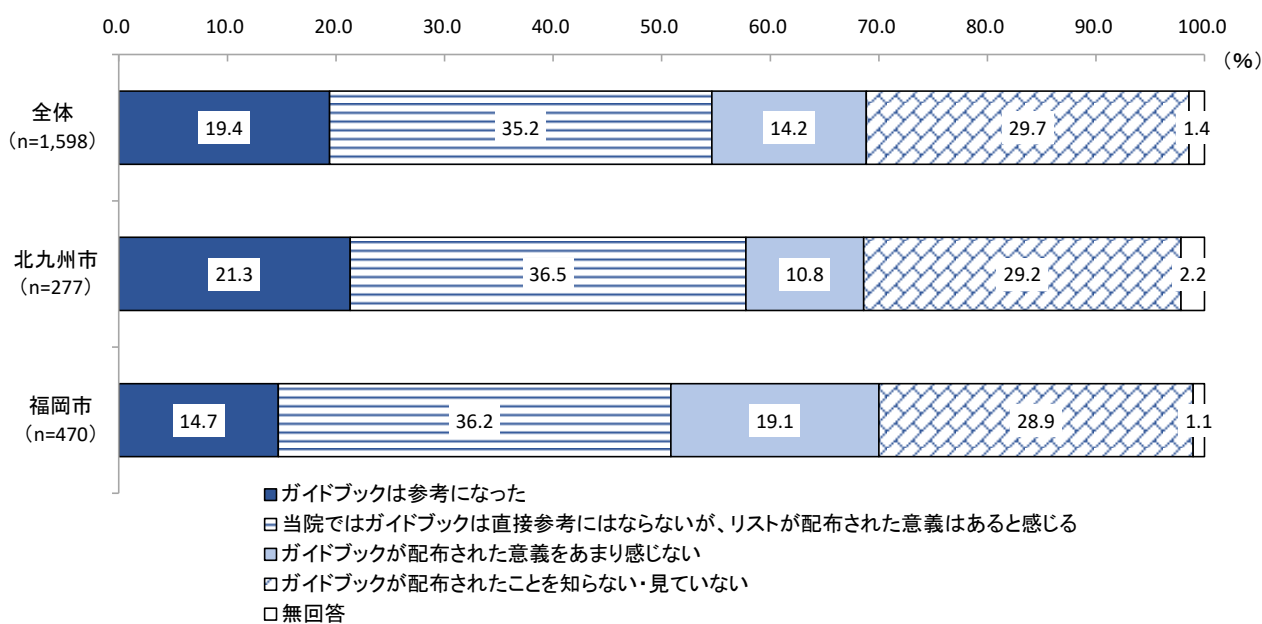


図8 ガイドブックの参考状況

②ガイドブックが参考になった点

ガイドブックがどのような点で参考になったかをみると、福岡県全体では、「ジェネリック医薬品普及メリットや普及状況を知ることができた」が55.8%と最も多く、次いで「オーソライズド・ジェネリック（AG）やバイオセიმ（後発バイオ医薬品）・バイオシミラー（バイオ後続品）の動向について知ることができた」が37.7%、「福岡県が提供しているジェネリック医薬品に関連する情報を知ることができた」が32.6%となった。

地域別にみると、北九州市では、「オーソライズド・ジェネリック（AG）やバイオセიმ（後発バイオ医薬品）・バイオシミラー（バイオ後続品）の動向について知ることができた」が47.5%と最も多く、次いで「ジェネリック医薬品普及メリットや普及状況を知ることができた」が44.1%、「福岡県が提供しているジェネリック医薬品に関連する情報を知ることができた」が37.3%となった。

また、福岡市では、「ジェネリック医薬品普及メリットや普及状況を知ることができた」が66.7%と最も多く、次いで「福岡県が提供しているジェネリック医薬品に関連する情報を知ることができた」が34.8%、「オーソライズド・ジェネリック（AG）やバイオセिम（後発バイオ医薬品）・バイオシミラー（バイオ後続品）の動向について知ることができた」が30.4%となった。

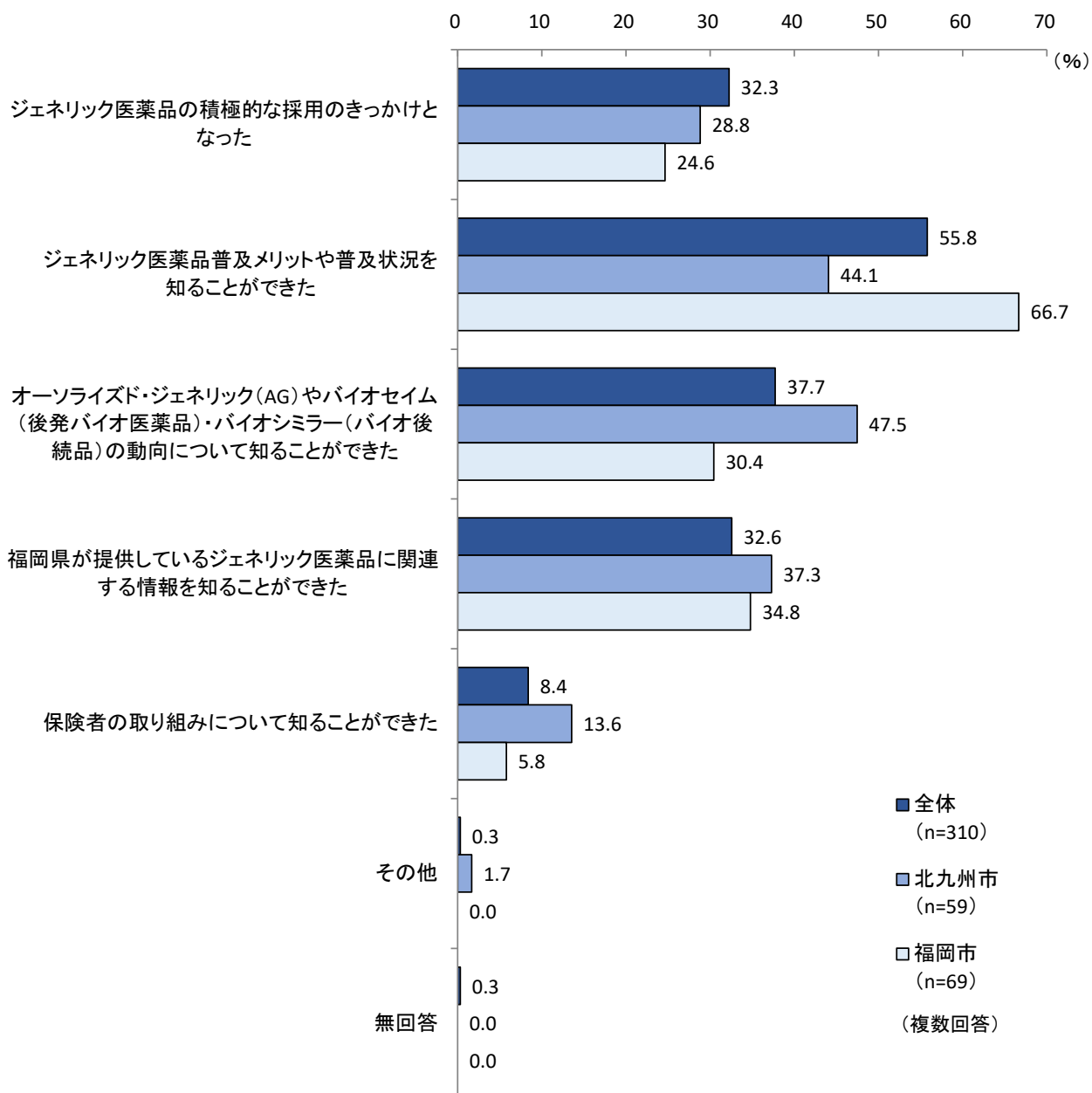


図9 ガイドブックが参考になった点

③ガイドブックが参考にならなかった点

ガイドブックがどのような点で参考にならなかったかをみると、福岡県全体では、「院外処方为主であり、ジェネリック医薬品採用については薬局に任せているから」が52.5%と最も多く、次いで「すでに積極的にジェネリック医薬品を採用しており、ガイドブックを参考にする必要がないから」が40.5%、「すでに知っている情報だったから」が6.7%となった。

地域別にみると、北九州市では、「院外処方为主であり、ジェネリック医薬品採用については薬局に任せているから」が51.9%と最も多く、次いで「すでに積極的にジェネリック医薬品を採用しており、ガイドブックを参考にする必要がないから」が43.5%、「すでに知っている情報だったから」が6.9%となった。

また、福岡市では、「院外処方为主であり、ジェネリック医薬品採用については薬局に任せているから」が61.2%と最も多く、次いで「すでに積極的にジェネリック医薬品を採用しており、ガイドブックを参考にする必要がないから」が36.9%、「すでに知っている情報だったから」が8.5%となった。

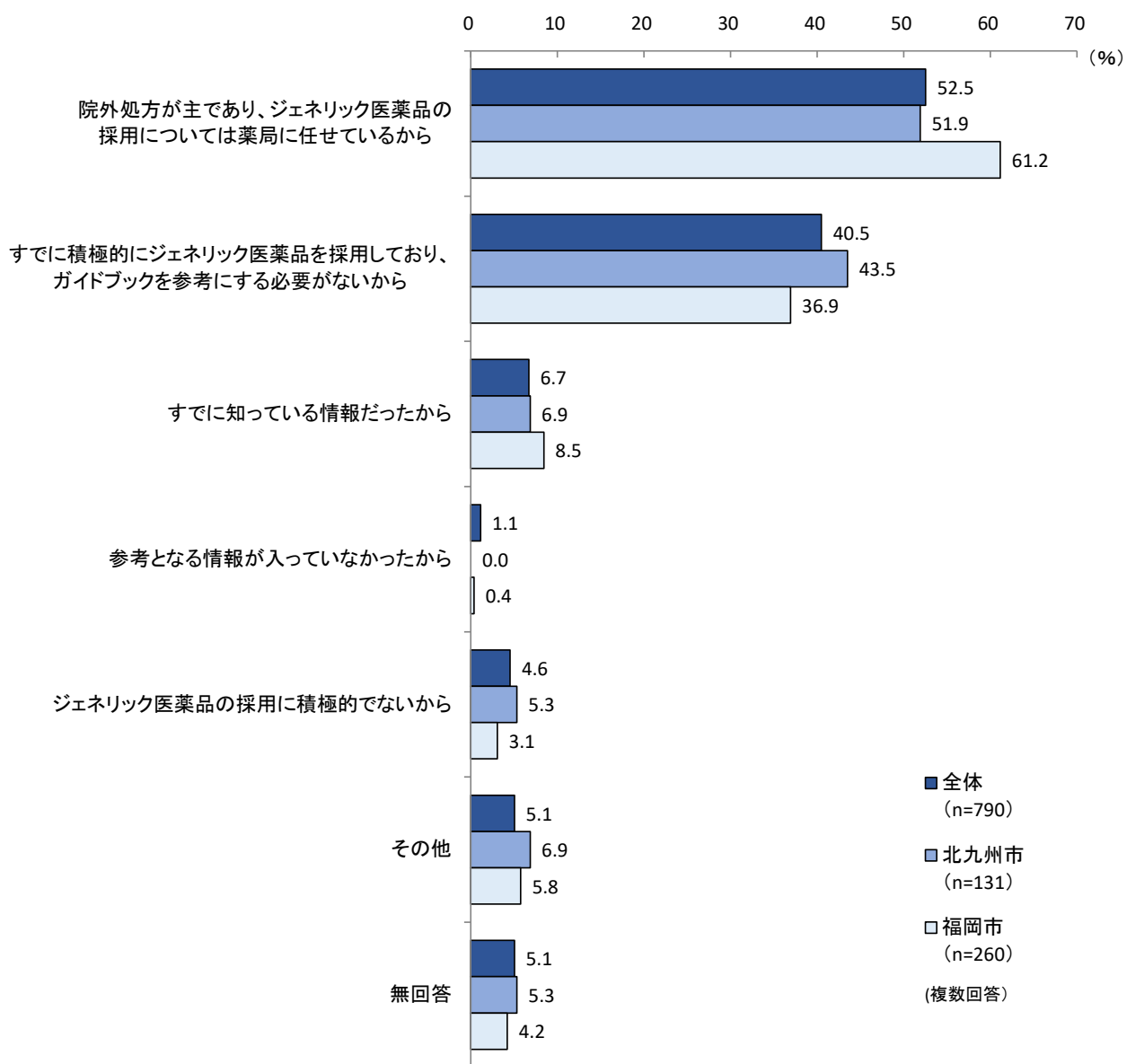


図 10 ガイドブックが参考にならなかった点

なお、ガイドブックが参考にならなかった点のその他をみると、「院外処方箋が少ない、ない」が11件と最も多く、次いで「他の情報源を利用」が5件、「独自判断」が3件となった。

表11 ガイドブックが参考にならなかった点（自由記入）

【知りたい情報の種類】

| 医師会 | 「参考となる情報が入っていなかったから」と答えた方が知りたい情報の種類 |
|------------------|--|
| 福岡市 | 選定には納入価格も重要になるため |
| 久留米・小郡三井・浮羽・大川三潁 | オーソライズドジェネリックの情報だけ 知りたい情報は医療用サイトで取得可能 |
| 直方鞍手 | 供給についての情報 薬品にそもそも優劣があるのであれば問題であるし、優劣がないのであれば情報が必要なのははずはない |
| 飯塚 | ジェネリック医薬品の選択の為に薬品の優劣、効果の差についての評価 |
| 田川 | ジェネリックの外用と先行の差、基剤のちがい |
| 粕屋 | 生産国及び輸入先の情報なし。原料薬のみ輸入なのか？調合、調材し製品として輸入しているのか、その際は輸入先の会社名も記載すべき。日本国内で調合し製品化しているのか不明（食品でも生産国は記載してある） |
| 糸島 | ジェネリックの信頼度、剤の堅牢性 |

【その他 内容分類】

| No. | 内容分類 | 回答数 |
|-----|--------------|-----|
| 1 | 院外処方箋が少ない、ない | 11 |
| 2 | 他の情報源を利用 | 5 |
| 3 | 独自判断 | 3 |
| 4 | すでに採用している | 2 |
| 5 | 患者 | 2 |
| 6 | 無駄 | 2 |
| 7 | 薬局任せている | 1 |
| 8 | 統一できない | 1 |
| 9 | 副作用表記 | 1 |
| 10 | 業者 | 1 |
| 11 | GE不採用 | 2 |
| 12 | 自由診療 | 1 |
| 13 | その他 | 5 |
| | 総計 | 36 |

【その他 自由記入】

| 医師会 | その他の内容 |
|--|--|
| 北九州市 | 院内処方をしていて処方規模も極小です。今後薬品変更の際、参考になると思われる。 |
| | 積極的でない訳ではないが、採用品目が少ないため |
| | お金の無駄では？ |
| | 処方経口避妊薬(ピル)のみで自費診療だから |
| | 以前より先発医薬品のみを使用している |
| 福岡市 | 現在ある医薬品とデザイン等、類似しないように選ぶ事も大切。また経管投与を重視した選び方など病院によってニーズが違うので②を選んだ |
| | ジェネリックを特に別物のように考えていません。 |
| | 当院では薬剤処方例が少ないため |
| | 処方ほぼないため |
| | 心臓検診(心電図)のみ行っているため |
| | 他の資料を参考にしている |
| | 院内処方に関してはプロパーさんから情報を得ているので |
| | 毎年変わるので今回だけみても・・・ |
| | あまり参考にならない |
| | 全科の薬がリストになったものより、目的薬をネットで検索した方が早い |
| | 基本、一般名処方をしているので |
| | ジェネリック医薬品の採用に関しては薬局に任せているから。 |
| | 医療機関の規模によりそれぞれ採用を決定していると思う |
| | GEでの副作用を表記すべき |
| | ジェネリックそのものの効果に疑問がある |
| 処方時の状況による | |
| 記載内容が乏しい。経済的な問題よりも、そもそも薬剤とは何かというところから薬品全体がどれだけ必要であり、非薬物治療と併用した場合と併用しなかった場合での治療成績、QOLの差、そこから出てくる経済的影響の差まで詰めていって、はじめて薬物のコストの意味が分かりますので、ジェネリックかどうかという狭い世界で論議しても、医療費と人生という問題の本質には近づけないと思いますので。加えてジェネリックによる医療費削減と、先端医療による医療費の高騰などをくらべ、先端医療にかかるコストをどう考えるか、までみないと、考え方の出発点にも医療費の削減にもならないと思いますので。加えてジェネリックの原材料のサプライチェーンマネジメントを詳しく書いて、それが寸断された時の対策まで含めて、ジェネリックが何があっても安価で高品質で安定供給できるかどうか、読んでいて見えてこないです。 | |
| 柳川山門・大牟田 | 薬剤の選択については卸業者で決まる事が多い |
| 久留米・小郡三井・浮羽・大川三瀨 | 後発の採用時は本院の採用品目と同じものを原則としているため(久留米大学病院) |
| | 院内処方で使用の薬剤の種類が非常に少ない |
| | AG主体に採用している、MRなどから大学での使用例など聞きながら吟味しているため |
| 飯塚 | 患者本人の希望 |
| | コストの無駄 |
| 田川 | 現在採用したいジェネリックは採用しています |
| 筑紫 | 法人内に薬事委員会が設置され、その情報により積極的にジェネリックを採用しているため。 |
| 宗像 | 嘱託医療機関から処方を受ける立場のため、当方で処方することは無いので。 |
| 粕屋 | 採用品が泌尿器科に特化した薬品が多いため |
| 糸島 | 患者が服用している薬剤を簡単には変更しない |
| | 施設内で医薬品の処方を行っていない |
| | 院内処方 |
| — | 多くの医薬品を使用しないため |
| — | 独自の判断で採用しているから |

④ガイドブックを参考とした事例・取組について

ガイドブックを参考とした事例・取組をみると、「情報提供」が9件と最も多く、次いで「切替・代替の参考」が3件、「積極的な変更」が2件となった。

表 12 ガイドブックを参考とした事例・取組（内容分類別）

| No. | 内容分類 | 回答数 |
|-----|----------|-----|
| 1 | 情報提供 | 9 |
| 2 | 切替・代替の参考 | 3 |
| 3 | 積極的な変更 | 2 |
| 4 | その他 | 5 |
| | 総計 | 19 |

表 13 ガイドブックを参考とした事例・取組一覧（医師会別）

| 医師会 | ガイドブックを参考とした事例・取組 |
|------------------|---|
| 北九州市 | AGと一般ジェネリックの採用の数 やはり先発品より効果がうすい気がします。 勉強会開催時、メーカーの担当者から確認したりしている |
| 福岡市 | ジェネリックについて学べた リストを元に自クリニックで再リスト作成 ガイドブックの内容をもとに、ネットで材料の流通ルート調べたりしていますが、正直壁が高すぎてなかなか知りたいこと、患者と共有したいことまで到達できません。 |
| 柳川山門・大牟田 | 積極的な採用 |
| 久留米・小郡三井・浮羽・大川三潁 | 薬事委員会でAG、バイオセイム、バイオシミラー等改めて情報提供ができました 協会けんぽからの後発品数量割合向上に寄与する上位10医薬品を参考に薬事委員会で検討し、切り替えを行った。 湿布などでジェネリック医薬品を使用したとき参考になった AGIは積極的に採用するようにしているから |
| 直方鞍手 | 情報過多、医薬品過多の時代 |
| 飯塚 | AGやバイオセイム、バイオシミラーについてかかっている文章は非常にわかりやすく市民に伝えるために役立った。 |
| 田川 | ジェネリック医薬品の使い方選び方そして他のクリニックなどの使用方法などもわかって参考になりましたのでその方法を参考にジェネリック医薬品を使用しようと考えました。 |
| 八女筑後 | 今後の投薬の参考に出来る。 |
| 筑紫 | 他院より処方を受けている患者さんが来院した時ジェネリック医薬品の確認に参考になりました。 供給停止の時に代替品を選ぶ参考にしたいと思いました。 現在使用している薬剤のジェネリックへの変更が可能なものは積極的に変更を行うようにしている。 |
| 宗像 | 最近メーカーからの一方的な理由で製造中止とかになる薬剤が増えている。突然の切り替えで大変困っているときに切り替えの参考になる。 |

⑤ガイドブックに関する改善要望や意見

ガイドブックの改善要望や意見をみると、追加を希望する項目として「先発との差異など」が7件と最も多く、次いで「AGについて」「病院名の記載」が2件となった。

表 14 ガイドブックについての要望・意見（内容分類別）

| 大分類 | No. | 内容分類 | 回答数 |
|-----------|-----|------------|-----|
| 追加を希望する項目 | 1 | 先発との差異など | 7 |
| | 2 | AGについて | 2 |
| | 3 | 病院名の記載 | 2 |
| | 4 | 先発品製造の有無表示 | 1 |
| | 5 | 原産国表示 | 1 |
| その他 | 6 | 不要 | 8 |
| | 7 | 患者向け | 1 |
| | 8 | データ量の増加 | 1 |
| | 9 | 全般 | 1 |
| | 10 | その他 | 7 |
| | | 総計 | 31 |

表 15 ガイドブックについての要望・意見一覧（医師会別）

| 医師会 | ガイドブックに関する改善要望やその他意見 |
|--|--|
| 北九州市 | 低年分や腎硬変、肝硬変のある人に投与の際、副作用発現頻度、（主に血中濃度維持）効果は何%先発と同じか明記してほしい。 AGの記載があり、とても参考になります。 |
| 福岡市 | GE使用で先発品にない副作用を経験している。なのでGEでの副作用をきちんと表記すべきである。 他社より発売してある複数の薬が何か問題あって使わないが良いと分かれば教えてほしい。まず不可能でしょうが、あとはどこが何を使おうと勝手でしょう。 |
| | ジェネリックは本物に比べどのくらいの効果があるか正確に調べてほしい |
| | 先発→ジェネリック変更後に起こりうる（起こった事例）有害事象等報告あれば症例提示として参考にしたいです。 |
| | まだ極少ない気がしますが、ジェネリック薬品のメーカーの中には、原産国を明記した会社が出てきたことは、使用する医療機関にとって安心・安全につながるような気がします。今後は、原産国や製造している場所（原産国名、会社名（海外の会社名）、日本国内で製造しているならば工場の所在地）を、明記することを積極的にした方がいいと思います。 |
| | 配布不要 |
| | 発行コストがもったいないのでは？ |
| | 一般名処方を行なっているため、特にガイドブックの必要性を感じません。 |
| | 福岡県ジェネリック医薬品使用量上位品目リストは今後の新規作用及び採用変更時に活用させていただくと思います。ただ上位100品目とはいえ、規格や剤形違いも含めてとなるため自院の採用薬と比較するにはデータがないものも多く、是非とも300品目以上のデータの開示をお願いしたいと思います。 |
| | 今までも述べましたが ①ジェネリックメーカー各社の特徴、それぞれが持っている原材料調達ルートから国内備蓄量、有害事象の報告数と、先発メーカーに見られた有害事象と比べて、発生頻度の低いもの、先発メーカーでは発生したがジェネリックメーカーでは問題のなかったもの、ジェネリックメーカーのみで報告のあったものの記載と、それらの事例のなるだけ詳細な記録を乗せてほしいです。②ジェネリックメーカーごとの市場規模と工場数、どの病院に強いかなどの情報 ③そもそも薬物治療と非薬物治療とがどのくらい行われており、それらの効果でどれだけ薬剤の必要量が減少できるか、というポリファーマシーの視点も含めた記載。④リハビリテーションを含めた非薬物治療で、ジェネリックを含めた薬物がどこまで減らせるか、非薬物治療にかかるコスト（人件費や施設基準の問題も含めて）と、薬剤のコストを比較し、どの組み合わせが最も薬剤費削減につながるか。⑤ジェネリックの価格は適切か、生産工程から割り出した価格と、厚労省によりつけられた価格の差はどのくらいあるか。すくなくともこのくらいの記載があれば、さらに使いやすくなります。非薬物治療の視点、サプライチェーンの保全という、ある種国防にもつながる視点、もっと大幅に取り入れてくださるようお願いいたします。 |
| | 当院にも配布してほしい |
| 当院は院外処方をしていきますし、薬局の利害関係の為か、一般名処方をあらかじめ希望してきています。したがって、薬の採用自体は薬局の経営によるため院外処方している病院のみで良いと思われれます。 | |
| 柳川山門・大牟田 | 一般の方への啓発には有用であると思う。薬学生にも使えんと考えます。 新薬を作るのに長年の研究、調査、計画、試行、副作用の検索など長年の歳月と人の努力を随分、負担をかけて出来ている。特許期間で切れている今でも尚ジェネリックをその結果だけをとり安価なものを言うのはおかしい。 |
| 久留米・小郡三井・浮羽・大川三瀬 | 不要 |
| 直方鞍手 | 必要があると思わない |
| 飯塚 | ジェネリック医薬品の安全性に効果をもっと理解してもらうために患者様に渡せるようなわかりやすいガイドブックがほしいと思った。 |
| 田川 | 錠剤の色、大きさなどもわかれば参考になるかと思いました。 |
| 八女筑後 | 先発医薬品との配合の差異や合併症の差異がないかと、先発医薬品から変更して効果不満足で元に戻した例数の割合などは如何でしょうか？ なるべく先発品とつくっている会社のジェネリックを使いますのでガイドブックにわかる様に記入してあれば、さらに使い易くなるのでは。 |
| 京都 | 基本、新薬以外は一般名処方にする他ない |
| 宗像 | 当院に転院が多い元の病院名がわかれば、後発品採用時に活用します。 |
| | リストやアンケートやガイドブックなど配られたのかも知れませんが、気にしていないため使用していません。ジェネリック可の処方箋を出していますがどのジェネリックにするかは薬局にまかせています。当院は先発品に重きを置いています。ジェネリックは転院の場合のみ採用しています。 |
| 粕屋 | 配布がどのようにされたのか当院では見ていません。 |
| | ジェネリックに関しては薬局と相談しているのでガイドブックは不要です |
| — | オーソライズドジェネリックがもっと増えることを期待している。 |
| | 具体的に病院名を記載した方が良いのではないかと もっと他の事に予算を使ってほしい |

5. ジェネリック医薬品の使用状況など

(1) ジェネリック医薬品の採用に対する姿勢

ジェネリック医薬品の採用の積極的かどうかを尋ねたところ、福岡県全体では「はい」が64.6%、「いいえ」が4.3%、「どちらとも言えない」が29.7%となった。

地域別にみると、北九州市では、「はい」が67.5%、「いいえ」が3.6%、「どちらとも言えない」が27.4%となった。

また、福岡市では、「はい」が63.2%、「いいえ」が4.9%、「どちらとも言えない」が30.9%となった。

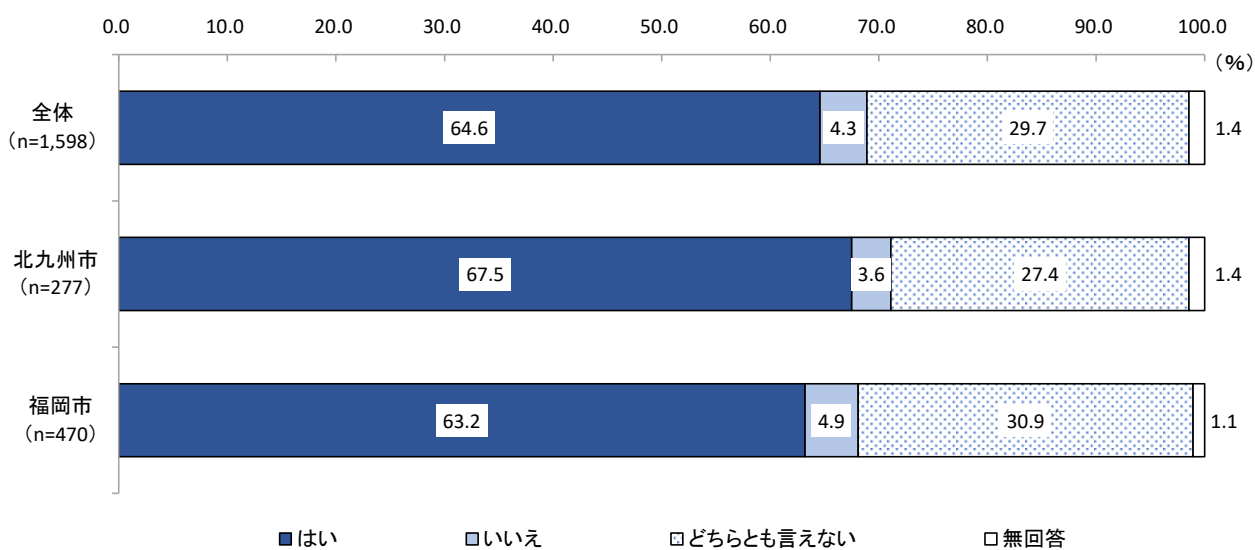


図 11 ジェネリック医薬品の採用に積極的かどうか

(2) ジェネリック医薬品を採用していない事例について

ジェネリック医薬品を採用しない理由をみると、「効果・使用感への不満」が 88 件と最も多く、次いで「患者の希望」が 39 件、「製造中止・供給不安」が 26 件となった。

表 16 ジェネリック医薬品を採用しない理由（内容分類別）

| No. | 内容分類 | 回答数 |
|-----|------------|-----|
| 1 | 効果・使用感への不満 | 88 |
| 2 | 患者の希望 | 39 |
| 3 | 製造中止・供給不安 | 26 |
| 4 | 先発優位 | 25 |
| 5 | 製造なし | 22 |
| 6 | 基剤・形状への不満 | 18 |
| 7 | 医師の意向 | 18 |
| 8 | 副作用 | 16 |
| 9 | 薬品名 | 16 |
| 10 | 適応の違い | 14 |
| 11 | 病院・薬局都合 | 13 |
| 12 | 薬価差がほとんどない | 10 |
| 13 | メーカーの対応 | 9 |
| 14 | 患者への配慮 | 7 |
| 15 | 使用が少ない | 7 |
| 16 | AG希望 | 3 |
| 17 | ジェネリックに消極的 | 2 |
| 18 | その他 | 24 |
| | 総計 | 357 |

(3) ジェネリック医薬品の使用促進にあたっての課題・提案

ジェネリック医薬品使用促進にあたっての課題や提案をみると、「効能、使用感、副作用」が57件と最も多く、次いで「安定供給」が42件、「エビデンス・差異の表示、情報開示」が39件となった。

表 17 ジェネリック医薬品の使用促進にあたっての課題・提案（内容分類別）

| No. | 内容分類 | 回答数 |
|-----|------------------|-----|
| 1 | 効能・使用感・副作用 | 57 |
| 2 | 安定供給 | 42 |
| 3 | エビデンス・差異の表示、情報開示 | 39 |
| 4 | 患者の理解促進 | 33 |
| 5 | AG | 23 |
| 6 | 薬品名への不満・要望 | 17 |
| 7 | 薬価設定 | 14 |
| 8 | 積極採用 | 10 |
| 9 | 開発遅れへの懸念 | 6 |
| 10 | 消極採用 | 6 |
| 11 | メーカー対応 | 5 |
| 12 | 医師の理解 | 4 |
| 13 | 一般名処方採用 | 4 |
| 14 | 院内処方 | 4 |
| 15 | 先発品→後発品扱い | 3 |
| 16 | 薬局の理解 | 2 |
| 17 | ジェネリック医薬品の増加 | 2 |
| 18 | ジェネリック品目の絞り込み | 2 |
| 19 | アンケートへの意見 | 3 |
| 20 | その他 | 30 |
| | 総計 | 306 |

表 18 ジェネリック医薬品の使用促進にあたっての課題・提案（医師会別）

| 医師会 | ジェネリック医薬品の使用促進にあたっての課題・提案 |
|--|--|
| 北九州市 | ジェネリックを処方する際、患者が先発品でないことと効果が乏しいと訴え処方できない事があります。誤った認識なのか正しい訴えなのか根拠がありません。 |
| | AG製品であっても効果が微妙に異なるのでとどの薬にもどして欲しいのが1例。検査値が大きく変化したのが1例あり、積極的になれない事情はある。患者さんも途中で薬の変更は不安を生じると感じることが多い。 |
| | ジェネリックは効きが悪い、効くまで時間がかかる副作用が多いと感じる。オーソライズドジェネリックしか信用できない。それよりも高齢者の高額医療制限や医療費拡大の上限をなくすなどの根本的な医療費抑制が必要と考えます。 |
| | 軟膏外用の場合、ほぼ99%が基剤（薬以外）なので、薬剤により塗り心地等が変わり、患者の外用意欲も変わり、効果が異なる。先発品一回きりの処方では治癒するのと、ジェネリック品で薬代は下がったが、2-3回通院して受診費用が高くなれば、どちらがお得かという問題も発生するので、全体として考えてほしいです。 |
| | 外用薬では皮膚に対する使用感が劣るとのこと。結果、皮膚トラブルも多い様子 |
| | 先発品と同一かどうか疑わしい |
| | 効果、効能、副作用についてきちんと検証してほしい。病名も同一でないものがあり、査定される。薬疹の出るものもある |
| | まったく効果等が同じとは言えないと思う。NSAIDsのジェネリックは切れが悪い印象。 |
| | 【先発品名】テープ：現在、ジェネリック医薬品を使用しているが、効果にちがいがあるように思われる。ジェネリック医薬品は持続効果が先発品より弱いイメージがある |
| | 有効性に差がある。患者が嫌がる |
| | 先発薬と同一の薬ではない為効果が同じにはならない |
| | AGは積極的に使用したいがジェネリックは副作用発現や効果に問題がある。又薬を化学品名で記載させたりする行為はリスクマネジメントにも相反すると思う。重大なミスは誘発させかねない。何故医療業界だけこのようなことを強いられるのだろうか？ |
| | 効果が劣る製品が多くなったようです |
| | MRから副作用についての説明がない、突然販売中止となるジェネリックが続いています。安定定期的な販売がされないと困ります。【一般名】ゲル、【一般名】、【一般名】軟膏のジェネリック、当院は80%以上ジェネリックを使用していますが、薬の効果に差があることは実感しています。ジェネリックメーカーからのMRの訪問(情報)はほとんどありません。 |
| | 主成分が同じでも、製品管理のレベルは異なり、安心できない。またジェネリック偏重はメーカーの収入の減少に繋がり、創薬力のダウンとなり、今回のコロナ禍においても日本メーカーがワクチンや新薬の開発に乗り出さなかったのは残念です。 |
| | 推奨されているメーカーの後発品を採用しても何かの原因で回収となったり製造がされなくなった時、他メーカーで切り換えて発注しようとしても既存先ではないからとの理由で納品できないことが多々ある。病院の規模を考慮しても1つの品目に対していくつものメーカーを採用するのは難しく、最近では注射剤等は先発品に戻した方が良いのではとも考えている。 |
| | ジェネリック医薬品を積極的に採用していますが、メーカーの都合で製造中止となる事が近年多くなってきています。その場合、他社のジェネリックを採用しようとすると流通の関係で採用できない場合があります。 |
| | 薬剤情報は頻回に入るが安定供給されるかが問題である |
| | 諸般の事情によりという理由で製造中止となるケースがあり、医師の不信感がある |
| | 価格以外の情報がないに等しい。たとえば正規品よりもすぐれている点。副作用に関する情報は必須！！ |
| | 副作用、効果の先発品との差の明記 |
| | 抗生剤や抗ヒスタミン剤は効果や飲みやすさも考慮し先発品を主にしているが後発品でもデータがしっかりとわかるものは使用している |
| | 先発品との比較の先発品並みの治験が必要と考えられる。 |
| 原薬をどこで作っているのか明らかにして下さい。できれば、先発品とジェネリック品の副作用の差もメーカーごとに明示して下さい。 | |
| 当院でジェネリックをすすめても拒否する患者が少数ながらいる。(多くは当方で説明、否定しても副作用を懸念して拒否される) | |
| 一般名処方を原則としていますが、院外処方なので調剤薬局の意向が働いており、また、患者さんがジェネリックを拒否することもあり、もっと患者さん、薬局への働きかけが必要だと思います。 | |
| 生活保護の方からの先発品希望が多い気がします。役所の担当にしっかり指導してほしい。患者に言われたら、医療機関はどうすることもできません。 | |
| 患者さんの方でジェネリック医薬品を希望しない方が一定数いらっしゃる事も御考慮ください。 | |
| 患者様への広報活動が更に必要だと考えます。 | |
| 先発品を希望する患者さんはいらぬ。飲んでみて合わないと言われる人がいる。信用・信頼を持てるよう努力が必要。 | |
| 患者さんの不安が時々ありますので、不安を払拭するような患者さん向けの情報発信が必要と考えます。 | |

| 医師会 | ジェネリック医薬品の使用促進にあたっての課題・提案 |
|--|--|
| 北九州市 | AG商品をさらに増加して古いDngの後発品も見直し、AG商品を発売してもらいたい |
| | AGを主に採用する。外用薬はジェネリックは効果ない場合多い |
| | オーソライズドジェネリックであっても適応がそろっていないものがあり、発売後すぐに採用できないことがある。オーソライズドジェネリックなら適応を先発とあわせるべきと思う。 |
| | オーソライズドジェネリックの普及。ジェネリックの産地、生産地等の情報 |
| | オーソライズドジェネリックを増やす。ジェネリック会社のMRを増やして情報をよく提供すること。ジェネリックも臨床実験をして薬剤としての信頼を得ること。先発品の自己負担を増やす。 |
| | 全てのジェネリックにAGを用意してもらいたい。 |
| | 先発メーカーが可哀想なので、先発メーカーも自由に薬価設定できるといい |
| | 普及がすすまないのであれば更に薬の薬価を下げてはどうかと思います |
| | ジェネリック薬品メーカーを信じられない。メーカー品を価格安くすれば良い。出来るはず。 |
| | 一般名が覚えにくい。類似の名称薬が院内に複数存在するのは避けたい。 |
| | 院内処方ですので患者さんに馴染みのある薬品名の方がベターです |
| | その都度、薬品名を変えるのが複雑すぎる。元の先発品名の前に会社名をつけるだけにすれば簡便になるはず。 |
| | ジェネリック品の名称が覚えられない。処方ミスの原因になると思う。 |
| | 一般名が長い薬剤について、薬剤師以外の正確な名前を把握しているスタッフはDr含めいないのではないかと。 |
| | 名前が長い、読みにくい、覚えにくいと思います。何か改善はできないのでしょうか？ |
| | 儲けが少ないと判断すると、撤退する製薬会社がいるような感じがする |
| | 全て院外処方一般名で出しているの、薬局で出されている薬剤は確認していない。 |
| | 当院は院内処方であり、ジェネリックに変えろと言われても院内の在庫の問題もあり簡単ではない。在庫は引き取ってもらえるなら検討はします。 |
| | 院外は後発品可にして出しているの、患者さまが行く薬局でジェネリックがあれば変更していると思われる。院内は新規採用時にはジェネリックがあれば考えますが以前から使用している薬についてはそのままです。薬剤師の人数も少なく、変更するとすると電子カルテなどいろいろと変更しなくてはならなくなり難しいというのが現状です。 |
| | このアンケートは大変答えにくいアンケートと思います。設問をよく練ってからアンケートして下さい。 |
| 以前ほどではないが1つの薬に対してのジェネリックの数が多すぎる、絞ってくればもっと使いやすい | |
| 電子カルテに機能を入れていく | |
| TVのコマーシャルでジェネリックが先発薬よりも有効と思わせる表現が多いように思う。 | |
| 市販の薬でアレグラなど販売しているがやめてほしい | |
| 必要あればはっきりと”ジェネ”と書いて欲しい。 | |
| 人手を増やす。 | |

| 医師会 | ジェネリック医薬品の使用促進にあたっての課題・提案 |
|--|--|
| 福岡市 | ジェネリックは効き具合と味だと思えます。副作用が少なければ良いと思えます。 |
| | 効かないものがある |
| | 小児科なので飲みやすさは重視。剤形や味によりジェネリック採用できないものあり。先発品よりメリットがあること（価格以外）で求められる。小児科では「飲めること」が優先 |
| | オリジナルとジェネリックが違う外用が多すぎる内服はこのままでいい |
| | ジェネリックになって（本人はしらなくても）の症状が出現する方もおられますので、その方その方によって使い分けが必要と思えます。 |
| | ジェネリックに変更した際、効果がおちたり先発品ではみられなかった副作用がでることがある。質と供給が担保されれば問題ないのですが。 |
| | 「同等のもの」とうたっているが、物によって効能が劣る事が一番の課題でしょう。 |
| | 同じジェネリック医薬品の中でも優劣があり一概に言えないが今後ジェネリック内でも信頼度や格付けの必要性があると考えます。 |
| | ジェネリックがあわない人もいれば先発品があわない人もいる。個人で違いを見つけるのは処方してみないとわからないから難しい。 |
| | 先発薬品とジェネリックで適応が違うものがある |
| | GEは主成分は同じでもコーティング剤の違いで効果にばらつきがある。AGを積極的にいれてくれない価格も安くなるので変更していくつもりである |
| | アメリカなどと同じように基剤や添加物なども全く同じものにすべき |
| | オーソライズドジェネリック以外は許可しない方が良いと思う。ジェネリックに変えた途端に蕁麻疹が出たり湿布でかぶれた例が多数ある。 |
| | 同一の有効性であるという確信が持てません |
| | 軟膏類は先発とジェネリックの効果に大きな差があります。先発品が良く効きます。内服と外用では印象がちがいます。 |
| | 効果に差があるという患者が先発品を希望する事がある。心理的なものもあろうが保湿剤などには確かに差がある。ジェネリックに粗悪品が入ってこないように何か方策をとっているだろうか教えてほしい |
| | 同じ薬のジェネリック薬でも効果、副作用に違いがあり薬のパッケージに関しても良、不良がある。ジェネリックを出す時にもっと薬をしぼって許可してもらいたいものである |
| | 安定供給 |
| | 後発会社の統廃合、販売中止など近年多く、現場は代替品などに奔走され迷惑している。医薬品情報も質の向上を願う |
| | 以前は品質、安全性、適応症についてを重要視していたが、昨年のセファメジン注射のGE供給ストップの件以来、安定供給が最重要項目となった。GE会社がたくさんありすぎるのではないかと思う。 |
| | 先発品と比較して、供給の安定性、安全性の保証の点で支障がある場合が多い |
| | 【後発品名】を採用しておりますが、自主回収となり、その後の対応もメーカーからいっさい連絡がない。他メーカー（後発・先発）も購入できず院内処方希望していた患者に迷惑をかけている。自主回収後のメーカーの対応に不安があり課題と考える。 |
| | 安定供給 |
| 安定供給。採用しているメーカーに問題が生じ入荷できなくなった際、他のメーカーのものも入荷できず（入荷履歴がないため）代替薬に困ることがある。 | |
| 急な販売終了や回収が多い。その後のフォローがないことも多く、使いづらさを感じることもある。 | |
| 後発品メーカーは自社の都合で製造中止にしたり、最近では回収が多発したり、原薬が入らないなど供給が不安定すぎます。その都度、患者様や現場が混乱して安心して使えません。推進するとともに厳しくルールを作って安心して使えるようにご指導をお願いします。 | |
| 販売中止や供給遅延・停止が多いと感じるため先発品からの切り替えに躊躇します。鎮痛剤や睡眠薬などでジェネリックは効かないという訴えや、ジェネリックで副作用が出たという患者さんからの声を聞くこともあります。これらの点が改善されると使用促進に繋がると思えます。 | |
| メーカー事由による販売移管・販売中止、トラブルによる出荷制限・出荷停止・製造中止は安全上止むを得ない事例があることも理解するが、一旦発生するとその対応は煩雑であり品目変更に伴う作業や現場への周知、患者への説明など混乱を起こします。何らかの手立てがあると良いと感じます。 | |
| 安定供給、製造過程での不備等における対策が課題 | |

| 医師会 | ジェネリック医薬品の使用促進にあたっての課題・提案 |
|--|---|
| 福岡市 | 先発薬の値下げでよいのではと思います。ジェネリックはインド、中国などの製品が多いとききます。生産国を明らかにすれば使いやすいです。魚だっどこで釣れたか書いてあります。 |
| | 先発品とジェネリック医薬品が成分が同じというだけで同じ効果・効能・副作用だというエビデンスをジェネリック医薬品を扱うこのメーカーも示せない根本的問題がある。 |
| | ジェネリックのきちんとした説明（患者に対し）効き目とコストのこと（関連性、効果がひくくなる←コストがやすくなる）などを副作用があることも含めてきちんと分かりやすく患者に勉強させてほしい。安くならまずよー効果はどうなりますよ（ひくく）副作用もやすくなります。 |
| | ジェネリック医薬品の副作用（添加物の差異などによる）有効性の収集と公開がより積極的かつわかりやすく行われると良いと思います。 |
| | 先発と効果が同等であることを表示して欲しい。なぜなら効果が異なるものを安価だということだけでは使えない。適応が異なるものもあり効果が異なる旨、表示が必要と考える。同じものでないのに同じものであるとのPRもおかしい。 |
| | 先発薬と同じ安全基準を求めてほしい。ジェネリックに甘すぎて信頼性が低い。原薬の表示を義務づけてほしい。先発薬の薬価をジェネリックと同値にしてほしい。 |
| | 先発品との効果についての検証がなされていない |
| | ジェネリック医薬品についても副作用などの市場調査はやってほしい。 |
| | 薬学部がある大学のデータではジェネリックには会社により血中濃度、吸収率などバラツキがかなりあり、外用薬については患者さんにもわかる程度の差があるとの報告があるのに公的には発表されず、堂々とされて使用を促されても積極的に使用する気にはならない。 |
| | 安価になる事は患者にとって良い事だとは思いますが、医療現場ではその品質については知る事が出来ていない状況です。調剤薬局は価格だけで採用を決めているのではないかと心配です。 |
| | 注射の場合、配合変化について先発品と異なる事があるので情報を増やしていただければと思います。 |
| | ジェネリック医薬品の安全情報・副作用情報もアンケートしていただけると助かります。 |
| | 市販後調査の義務づけして。先発品と同等に臨床効果がある（有効成分が同等云々ではなく）という保証がなければ処方できません。AGを推進していただきたいです。 |
| | まず粗悪品を教えてください。あとは先生の考え方が問題でしょう。 |
| | 先発→ジェネリック変更後に起こりうる（起こった事例）有害事象等報告あれば症例提示として参考にしたいです。 |
| | 有害事象の調査の徹底。非薬物治療をより進め、どのように薬物治療と組み合わせると最適効果が得られ、薬物中止に至ることができるか、という患者と関係者として行う勉強会を重ねること。ジェネリック促進という枠をこえた、より適切な医療費の算出が可能になり、漫然と薬を使うことが減ることが期待され、結果的にジェネリック推進以上の医療費削減効果が得られると考えます。 |
| | 先発品を希望する患者にペナルティを課すべき |
| | どんなに中身が同じだとお伝えしても先発品のブランドなのかジェネリックを嫌がる方がいらっしゃる（特に生保の方） |
| | 本人に決めてもらう、一度ジェネリックにして「前の方がいい」と言われる方もおられます。 |
| | 今現在、先発品が良いと言われる患者様もいらっしゃるのでジェネリック医薬品を少しでも知って使用促進になるよう説明していく必要があると思います。 |
| | 生活保護など公費受給者にジェネリックに対する拒否が多い。公費受給の条件としてジェネリック薬を付ける必要があると思います。 |
| | ジェネリックを処方すると差別されていると怒る生活保護の患者が時々いる。医療機関よりもそういう患者を指導して下さい。 |
| | ご家族・ご本人様が先発品を希望される方が数名いらっしゃいます。その他の方はジェネリックを使用しています。 |
| | 先発薬を希望する場合は後発品との差額を全額自己負担にするだけで解決する問題だと思います。使用促進に従わない医療機関は保険医療機関の資格剥奪を検討すべきです。 |
| | 先発品を希望する患者さんが結構おられます。 |
| | 患者側の意識がまだ低い。導入をこぼむ患者がいまだに多い。特に小児・高齢者で、啓蒙活動を行ってほしい。 |
| | 生活保護は100%ジェネリックにするように法的に進める。 |
| | 患者側がジェネリックを嫌がる事も多い、国保の方が特に。社保の方は皆さん理解が進んでいます。 |
| 生活保護者はすべてジェネリックにすべきです。ジェネリックが嫌なら3割の支払いをさせるべきです | |
| 当院の患者様の殆どが、ジェネリック薬品を希望されません。ジェネリック薬品の使用に関しては、その地域地域で住民の考え方があるような気がします。希望されない患者様に、医療者側から無理に押しつけるのは、信頼関係が無くなる原因となるかも知れません。 | |
| 患者さんへの啓蒙活動。 | |

| 医師会 | ジェネリック医薬品の使用促進にあたっての課題・提案 |
|--|--|
| 福岡市 | すべてオーソライズドジェネリックにしてほしい |
| | AGならば使います。 |
| | AG以外は薬効に明らかな違いがある場合が多い。 |
| | 新薬開発への不安があるためできる限りAGを採用しています |
| | オーソライズドジェネリック薬であれば安心して使用できると考えます |
| | ジェネリックはオーソライズドジェネリックだけと認めてほしい |
| | ジェネリック医薬品は完全同一薬品ではないので処方に注意が必要になる。オーソライズドジェネリックのみがよい |
| | 先発医薬品のあとからでたものは後発医薬品（ジェネリック）医薬品としてほしい。一部いっぱい使われているものが外用では先発扱いになっているものがあります。 |
| | 患者に効果があるかどうかで先発だろうとジェネリックだろうと関係ない。ただ患者の中にも絶対先発と思っている人もいる。医者の中にも同様の人もいる。ただ経済的なことも含めて考えていく必要がある。数年たったら先発もジェネリックにしてしまうのが理想的と思う。 |
| | ジェネリック薬促進といっていますが、使用していた薬が製造中止になったものもかなりあります。薬価を下げすぎているためとも考えられます。ジェネリック会社の支援も必要と思います。 |
| | ジェネリックでも高いのも安いものもある。これは効果の違いを表しているのか？本当に全く同じ薬効なら同じ価格で良いのでは？ |
| | 先発品と必ずしも内容が同等ではないものもあり、作用、吸収などに関して疑問はあります。ジェネリック前に先発品が10年以上たったら先発品の薬価を下げる対応はできないのでしょうか？ |
| | こちらでは一般名で処方しているがジェネリックを希望するかどうかは患者本人の選択なのでこちらではコントロールできない。ジェネリック促進もだが何故オリジナル薬品の薬価を下げさせることができないのか？薬価を決めているのは国なのにそこがオリジナル薬を否定するのは自己矛盾にならないか？ |
| | 薬価に消費税を適用して、納入価と薬価の逆サヤを解消する。 |
| | 医薬品名が長いので電子カルテシステム等のマスタに正確に登録できない |
| | ジェネリックをいつも選びます。 |
| | 基本全ての処方是一般名としてジェネリックが基本で良いのでは・・・ジェネリックにすると患者にもクリニックにも大きなメリットがあると説明しやすい |
| | ジェネリック医薬品への移行を増やしてほしい |
| | ジェネリック医薬品の品質が先発と変わらない十分な保証があるのであれば高い先発品を使う必要はないが薬の開発費の支援も大切だ。 |
| | メーカーにきちんと利益の出る制度にしてほしい。例えば、最低薬価となった製品でも、新たにOD錠などを希望するが、薬価が安すぎ、メーカーは開発できない。 |
| | 低薬価の医薬品については、そのまま先発品を使い続けている。 |
| | オリジナルはジェネリックに、またジェネリックのメーカー変更も薬局が行う。処方に関しては薬局が実権を握っているのが現状。副作用等問題が生じる場合オリジナルメーカーはすぐに担当者が情報提供に来ていたがジェネリックメーカーはそのようなことは全くない。 |
| | 医師の協力 |
| 適応が異なる場合、先発品との併用採用（採用品目数増加）によるオーダ確認の煩雑さやまだまだ診療科によってはジェネリック変更への理解が乏しい場合がある。 | |
| 早い時期にジェネリック（製品）を出せるようにしてほしい | |
| ジェネリック医薬品をもっと増やして欲しいです。そして品質を更にあげて欲しいです。（剤形がすぐ壊れるものがあるので） | |
| 処方に関して直接かかわりが少なくDr、薬剤師へのはたらきかけが大きいと思います。Nsです。 | |
| 薬剤師といつも相談しています | |
| 卸屋から情報あり | |
| 院外処方の為、薬局への通知が重要と思います。 | |
| 調剤薬局に行きわたっているのならそこからの情報提供で十分です | |
| 院外薬局 | |

| 医師会 | ジェネリック医薬品の使用促進にあたっての課題・提案 |
|------------------|--|
| 柳川山門・大牟田 | <p>ジェネリックの中には良いものもありますが、質の悪いものもあり、安ければ良いというものではないと思います。</p> <p>ジェネリック医薬品の突然の供給停止があつて代替品に困つたことあり。時間に余裕を持って知らせて頂ければありがたいです。</p> <p>安全供給が出来ていない採算がとれないジェネリック医薬品や製造を中止するジェネリック医薬品が多発している。薬価削減の限界であり、結果的に先発品を使わざるをえない事になりつつある。一部はすでにそうなっている。安全に薬を製造できる薬価を守るべき。</p> <p>ジェネリックを使つていて製品に問題があり回収となつた事例があり、積極的使用には若干不安がある。数年～5年経過し使用頻度の高い製品から使っている</p> <p>流通の不安</p> <p>情報が十分でない分、積極的に使用しようとは思えない。</p> <p>先発医薬品、同類薬剤との比較をもう少し明確にいただけると助かります。ジェネリック医薬品会社の電話対応があまり良くないです。</p> <p>添加物の内容を先発品と同じであることがはっきりすると処方する側も患者側も安心感があります。</p> <p>患者さんが効果が薄いと感じてあることが多く、説明に時間がかかります。</p> <p>後発品＝粗悪と思つている患者がいまだ多数いる。そういう患者層の意識改革・啓蒙が必要。</p> <p>医師より、名称が長く覚えにくいと不評である</p> <p>患者側からジェネリックを希望される事が多く、院外処方ゆえに一般名で処方箋を発行している。ただし、当院(私)が積極的にジェネリックを使用したいのではない。</p> <p>先発品をジェネリックとして何故販売することが出来ないのか納得出来る説明を伺つたことがありません。</p> <p>変更後に患者からの訴えがある場合の対応</p> |
| 久留米・小郡三井・浮羽・大川三瀨 | <p>ジェネリック製薬会社の品質と安全性が不詳であり、先発品メーカーが別会社としてジェネリックを提供する場合は採用している。但し、外用薬はこの限りではない</p> <p>薬剤によっては効果が若干異なるとの患者もいます。私はまだ実感していませんが。</p> <p>湿布に差がある(貼りやすさ、はがれにくさ、はりごち等)</p> <p>薬剤の種類によっては効果にばらつきが見られた事がありケースバイケースで使用しています。</p> <p>医療費を抑えたいという所で国に協力したいという気持ちはあります。しかし先発品と比べて効果材質が落ちるという点もあります。これを是正するようお願いしたいです。(外用薬・消炎鎮痛薬に多い気がします)</p> <p>ジェネリックに変更した際、アレルギーで顔面が腫れた人が今まで10名以下ではあるがおられるため処方をとまどうことがある</p> <p>製造中止や回収などがあると他の製品に変更するが、出荷調整がかかるときもある。安定供給されないと先発品へ戻す時もある。その際、手間が煩雑。後発品に変更したくても販売されていない物もある。</p> <p>大手以外のジェネリックメーカーは売れないとすぐに撤退する。そんなメーカーのジェネリックは採用できないし作らせるべきではない。</p> <p>ジェネリックの使用を拒否する人が意外と多い。ジェネリックに変更して何らかの症状を訴えてまた先発に戻る人も時々ある。</p> <p>患者によっては週刊誌などの記事を安易に信じている方がおり、悪影響を与えられていると感じることがある。(【一般名】はだめだと書いてあると言いはり、【先発品名】と同じと説明しても理解できないなど)悪意のある情報を制限してほしい。</p> <p>長く使っている方は経済的理由がない限りジェネリックへの変更に消極的です</p> <p>基本的にはAG製剤があるものを採用する方針なのでガイドブックにはAGを記載して欲しい</p> <p>薬剤によってその作り方が違う(成分を含めて)ので、効果が一定であるとは到底思えない。医療費を減らすという考えそのものが問題、一定期間を過ぎた先発品の値段を下げるべき。</p> <p>せっかくジェネリックに変更しても、薬価を下げすぎで国の方針によりメーカーが製造を中止してしまい錠剤カセッターまで変更(有料)して他社へと移行しなくてはいけない事が最近多発し大変困っています。業務に支障を来しております。早急な対策をお願いします。</p> <p>日本で薬の開発する会社が消えていくことが懸念される。日本は薬の開発で二流国になるであろう！！</p> <p>ジェネリックメーカーの情報提供力と責任感の低さが気になります。一部メーカー、一部MRさんですが。</p> <p>医師のジェネリック医薬品に対する評価が低いことが少なからずジェネリック医薬品への印象が悪い感じを受ける</p> <p>前記の通り、院外処方と院内処方では、院内処方の方がなかなかコスト面、構造面ではおとるけど、絶対的な患者様負担は少ないと思います。</p> <p>ウェブ回答を試みましたが接続も出来ませんでした。</p> <p>ジェネリックの数(メーカー)が多すぎる</p> <p>情報提供文をパソコン内に網羅できなく、患者様に提供できないことがある。</p> <p>保険診療登録をせず、子供の療育機関に併設された診療所のため投薬の処方をする事はありませんが、投薬に関する相談は多く、ジェネリック医薬品について知りたいと思つていましたので、ガイドブックがある事を知ることが出来て良かったです</p> <p>ジェネリックに替えて効き目が悪いという方が時々おられます。理由がわかりません。ちなみに前立腺肥大の薬です。</p> |

| 医師会 | ジェネリック医薬品の使用促進にあたっての課題・提案 |
|------|--|
| 直方鞍手 | <p>大人は積極的に採用していますが小児はアレルギーがあるのでわけのわからないジェネリックに変えられない薬もある。</p> <p>10年程度は安定して供給される制度を作ってほしい。</p> <p>供給の安定が重要</p> <p>安定供給、医師の理解</p> <p>先発メーカーにオーソライズドジェネリックを出すようにしてほしい</p> <p>AG製品は積極的に使用しています</p> <p>促進させたいのであれば義務化すべき。制度があいまいすぎる。</p> <p>使用促進の意図が不明確であり、もっと薬品数がシンプルになる方が医療と患者にとって良いと感じる。</p> <p>院内処方である為。薬剤在庫を最小限にしている為。患者数激減の為。</p> <p>ジェネリック医薬品の使用促進は財政面などから今後必要であることは理解できるが、今後も薬剤を理解している医師が行う処方権は守って欲しい。その点から言わせていただくと、行政や保険者から直接患者にジェネリック医薬品の使用を勧奨することは、医師の処方権の侵害に当たるのではないのでしょうか。</p> |
| 飯塚 | <p>安定供給について他メーカーの供給がとどこおった場合でも影響をうけることが多く困る。</p> <p>最近、回収品が多くて業務に支障をきたすケースが増えている。</p> <p>ジェネリックは成分は同一でも製造法が異なり多少効果が異なる場合がある。オーソライズドジェネリック医薬品の推進、またはジェネリックメーカーを処方で指定できるようにする。ジェネリック医薬品にもメーカーごとに効果、副作用報告を義務づける</p> <p>この様な遠回りなやり方では使用促進は困難。患者、医療機関、薬局がジェネリック処方することで大きなインセンティブ得られる様、実行すべき。ジェネリックの品目多すぎない？オリジナルの薬価全体も下げるべき。</p> <p>先発品に比べて薬品名が覚えにくい。名が長いことがある。点眼の場合、後発品では点眼の容器があまりよくないことがあり高齢の患者2人が使用しにくいことが多い</p> <p>処方の際しての薬名が長すぎて時間がかかる。簡単な短い名前でも処方できるように規約を緩和すべき。</p> <p>当院では、なるべくジェネリックを使用しており、毎月80%以上はジェネリックを使用しています。</p> <p>被処方者（患者）の希望が優先され、過剰なジェネリックの使用促進には疑問を感じる</p> <p>先発品の病名でOKしてほしい</p> <p>医薬品メーカーの集約化ができると良いのでは。</p> |
| 田川 | <p>ジェネリック薬の製造会社によって効果が不十分なもの、貼付剤にあっては、かぶれなど出現したものあり。</p> <p>GEに対してまだ信頼性や安全面など一般の方々に知れ渡っていないように思われる</p> <p>先発品とジェネリックでの添加物の違いがわかりません</p> <p>ジェネリック医薬品の各々の特徴や飲みやすさなどの記載があれば促進につながるのではないかと思います。</p> <p>ジェネリック医薬品の使用に賛成します。ジェネリックの発売開始が不明である。</p> <p>平成28年、福岡県医師会再生ビジョン委員会で「医政をどう考えるか」のテーマが与えられ、「ジェネリック医薬品の使用促進は、我が国の医療費削減に好影響をおよぼすのか？（とくに、国民皆保険制度維持のためにも）」のタイトルで答申いたしました。数年前までは使えないジェネリックが結構ありましたが、最近では淘汰されているように感じます。一方で薬価の低い先発品の中にメーカーの経営的に採算の合わない物の製造販売中止も見受けられ、ジェネリック医薬品メーカーがその受け皿になってくれているケースもあり助かります。</p> |

| 医師会 | ジェネリック医薬品の使用促進にあたっての課題・提案 |
|------|--|
| 八女筑後 | <p>先発品との効果に差があるのではないかと思うことがある ジェネリックは何度も痛い目にあってきました。突然の供給停止などなど。ジェネリックは名前が長くなかなか覚えられずでてこない年のせいかも。 ジェネリック製造メーカーでは突然の販売中止などが多い。 先発の会社は開発のために多額の費用を必要とします。ですのでジェネリックは先発薬品の子会社のジェネリックを使う事で日本の先発薬品会社の新薬開発の発展に必要です。 ジェネリックの薬価が切り下げられ生産できない事がだんだん増えていることを憂慮します 薬局がジェネリックを入れているかどうかで処方が大きく変わる。薬局によってはジェネリックを置いてない所も有る。薬局の指導を。 【後発品名】の添加色素で蕁麻疹の起こった方は【先発品名】に変更して改善しました。</p> |
| 京都 | <p>先発薬品では認可されていた効果、効用の一部がジェネリックに認めておらず、先発品と同様の使用をした為レセプトにてカットされてしまった。 もう少し、ジェネリック薬の内容（pH、添加物、成分）がわかるようにしてもらいたい。（ネット等でOK）主成分しか判らない。 もし粗悪品があるとすれば徹底的に排除して安心してジェネリックを処方できるようにしてほしい ジェネリックを採用し処方是一般名にしていますが患者本人が先発品を希望することがあります。又、一度ジェネリックに変更しましたが元にもどしてほしいという希望もありました。 AGに関し錠剤への印字等もっと積極的に改善してもらいたい。先発が刻印でもAGは製品名、規格印字であればより採用しやすい。 発売から経過した場合先発薬品との薬価に差が出るのは先発薬品にとって不利益になり、新薬創出のマインドが弱くなる弊害があり、先発薬品も薬価を下げるべきである。 製薬会社の統廃合で、製品名が変わったり、コードが変わったりするとマスタ管理の負担が多く困っている。 ジェネリックを使って患者さんの自己負担を減らすのは常識だと思います。 薬の間屋さんには是非ご指導くださいませ。</p> |
| 豊前築上 | Drは製薬会社とのつきあいがあるのでジェネリックにかえると他の後発薬のない薬を使い始めます |
| 遠賀中間 | <p>ジェネリック医薬品の使用制限はしていないが、患者によっては変更することで違和感を訴えることが少ない。会社によっては品質に問題があるのではないかと感じている。 まだまだジェネリックに対する信頼性が低いので信頼のおける薬剤師に相談し安心なものから使用しています。まだまだジェネリックを使用し患者さんからのクレームもあります。 本当に同じ効果があるのか疑問 薬剤の回収・供給不足などの理由により変更しなければいけない事例が多すぎる ジェネリック医薬品の使用促進にあたり選択肢としてオーソライズド・ジェネリックを製造、販売してほしいと思います。 当院では、ジェネリック医薬品が発売されている薬は全てジェネリック医薬品を採用している。特に問題点を感じていない。 視点がズレてるかもしれませんが、治療効果もふまえた費用対効果が目に見える形で出してほしいです。カナダのアルバータ州での薬剤師の介入は高血圧治療だけで日本でそのことを実施すれば年間8000億円削減でき治療効果も上がったという米国高血圧学会で京都大の岡田先生が発表されています。薬剤師が25年間介入することで約790万人の高血圧患者の今後の改善し約20兆円の医療費が節約されると推定している。 Hypertension2019, 74:e54-e55 院外処方なので採用医薬品がない</p> |

| 医師会 | ジェネリック医薬品の使用促進にあたっての課題・提案 |
|-----|--|
| 筑紫 | <p>程度、薬効に差が有りそう、OK範囲をどこにするのか、difficult 効果が弱いジェネリックもあると(PPIなど)思います。 ジェネリックメーカー側にメリットが少ない医薬品は参入メーカーが少なく流通面に不安があります。先発品を後発品扱いにするなどの対策も必要ではないかと考えます 安定供給が確実なものにならなければ使用は進まないのではないかと。供給できなくなった時のために各メーカーで連携を強めて欲しい 医薬品供給不安定による混乱が多く、又メーカーの都合で販売中止など初めから長く続けられないメーカーは新規の選定(国のつまり市場に出さないでほしい)から外してほしい。安定供給できない。 患者向けに公的機関の元にジェネリックの安全性有効性について啓蒙する文書を配布する。 不信感の払拭 AGは積極的に使いたい。実際使っている。AGを増やしてほしい。 出来るだけAGを用いたい。プロパーさんから直接、副作用や効果を引き続き聞くことが出来る為。ジェネリックの会社が多すぎるのも問題だと思います。 先発品の特許切れ薬価を下げるだけで良いと思います。 ジェネリック薬価差なしにすべき 後発品になるとMRの訪問がないとDrが困っている 先発品には開発費などがかかっており、完全排除することは難しい。先発品についての扱いを今後どのようにしていくのか指針を示してほしい。 院外処方だけなので薬局に任せているため、ジェネリック医薬品のことはよくわかっていません。</p> |
| 宗像 | <p>現実的に効果の差があると思うが・・・ 安定供給につける 不具合など回収の為、安定供給が出来ないジェネリックが多い。採算が合わずそのままになってしまう傾向が最近よく見られる。 供給が安定しているかどうかということ ジェネリックがたくさんあり選び方がわからない。信頼度がわからず心配です。 安心感から先発品を希望される方が少なからずおられます。 当院では全患者、全薬についてジェネリックをすすめています ジェネリック使用促進の意図がわかりません。安全な薬品(ジェネリックは信用できない)を投与することに不都合が有りますか。※医療は経済とは関係ありません。 先発メーカーや先発メーカーの関連メーカーでMR活動もきちんとし、情報提供等に積極的に取り組んでいるジェネリック医薬品は採用しているが、全く活動していないメーカーについては信用、信頼はもてない。 院外処方一般名処方をしているので薬局や患者さまが自由にジェネリック医薬品を選択できるようになっています。 地域にかえす患者がない。宗像市ではどのようなジェネリックの採用が多いのかが気になる。できれば地域でたくさん使っているジェネリックに統一したい。</p> |
| 粕屋 | <p>効果・副作用に問題がある薬もあり、先発品と同じ質を全てに期待できない 当園では脳性マヒ等による「てんかん」の患者が主となるため同じバルプロ酸でも何種類か置いているのが現状です。そんな中で同成分であるから簡単にジェネリックにするのは難しいところです。ジェネリック薬を服用している時は全く同じメーカーのジェネリック薬を取り寄せます。 供給制限や販売停止などで対応ができない薬剤が数回あった事。安定供給できる体制を整えてほしい。 食品表示法で食料品は生産国が表示されている。最近ではペット(犬・猫)のおやつでも生産国が表示されているようになってきている。日本国民は犬・猫以下の不明な薬を投与されている。今回のコロナによる輸入STOPはある意味、良い教訓になったと思われる。以前(10年前位になるが)米国でペットの不明死が多く出て、その際、中国産のビーフジャーキーのおやつが原因ではないかと疑われ「No China」の声が米国であがったが、、、薬の添付文書には材料生産国、製造生産国、輸入元等、記載すべき。 ジェネリックの必要性を患者さんにも、もっと強くすすめてほしい。医療機関からは強く言えない事が多くあります。 オリジナルの処方をなんとなく希望される方も少なからずいる カルバゾクロムスルホン酸等～酸等のエステル基が省略できれば採用しやすい 一般名が長すぎて医師、看護師が薬品名を覚える事が困難になってきています。例えば〇〇〇塩酸ナトリウムで間違いやすくなっています。・ジェネリックメーカーはコストを抑えるために包装がバイアル、ネームの貼りつけなど似ておりインシデントの対象となり規格を2種類置く場合はメーカーを変更しなければなりません。見た目をもう少し考慮して頂き、一目見て判断できる様な形態をお願いしたいです。 ジェネリック医薬品の利用を心がけているが、外用剤では品質が担保されていないというデータが出ており、先発、ジェネリックを混在して処方するため、事務作業が多くなっている。一般名処方では薬剤名が紛らわしいものが多くなかなか実施できない。 ジェネリック医薬品の使用促進は製薬会社の創業意欲を削ぎ、日本がダメになる。 基本的に一般名処方をしているので、ジェネリックかどうかは全く関係がない。 ジェネリック医薬品は先発品と成分が違くと勘違いされている方が(医療従事者でない方)多いようですよ。</p> |

| 医師会 | ジェネリック医薬品の使用促進にあたっての課題・提案 |
|-----|---|
| 朝倉 | <p>皮膚症状などの副反応が多数あります。添付文書に記載はありませんが。 先発品と微妙に作用・副作用が患者さんによっても違う事があり、使用していないと分からない事がある。 値段等も十分考慮して患者さんそれぞれに対応して使っている。</p> |
| 糸島 | <p>安定供給の問題 先発品のほうがデータがそろっているので安心できる。AGだと安心して患者さんにもすすめられるのでAGを増やしてほしい。 処方薬局の判断にまかせています。ジェネリックは名前を覚えられない。したがって覚える気がない。 切り替え可能なジェネリックは積極的に変更していく方針です。Webで回答しようとしたのですが画面がひらきませんでした。 有効性・安全性の啓蒙</p> |
| - | <p>正規品として効果の落ちるものばかりで使えない。安かろう悪かろうでは治療になりません。 品質 添加物による副作用と効果の減弱があることが課題である 適応違いがあると置き換えにくい。 急になくなることもある 安定供給をお願いします。 GEに切りかえ、原料出荷停止などで納品できなくなったことが何度もある（先発品メーカーを再び入荷したことがある）あまりに出荷できなくなる案件が多すぎる。復帰するまでの期間も長すぎる。今回は逆に【先発品名】入荷できず、GEも、無理となっている。（何ヶ月も入る見込みないとのこと）GE促進が進んだここ数年はひどい。10年前、20年前はこんなことはなかった。安定供給を切に希望する。 ジェネリック医薬品の安定供給体制の改善 ジェネリックは先発品と同じ効能効果でない場合はその注意記述が必要と思います。 同成分、同薬価なのに各種メーカーが製造している場合は、やはり製品の有効性の評価が難しいため何か指標が欲しい。又卸さんにより取り扱いの有無があり、卸さんにより採用を決めざるを得ない事が多い。 ジェネリックは効きが悪いという患者さんがたくさんいます。あながち心理的要素だけではないような印象なのですが、その辺り、追記研究とかあれば・・・と思います。 生活保護の方で先発を強く指定する人が多いです ジェネリックをどうにも希望しない人には金銭的ペナルティを考えるべき 患者の理解。すなわち「安いから多少の点はゆるそう」と考えること。現時点では高くても先発品がほしいと言われる患者さんもおられます。 患者の先発品へのこだわりが最も難しい課題。患者に拒否する選択肢があるため、先発品も後発品も採用することになるケースがある。 オーソライズドジェネリックは積極的使用。もっと増やしてほしい。 AGが使いやすいので、他のジェネリックより早く出してほしい。 薬価が安くなりすぎていて製造を中止するところがあると聞いている。製造中止しなくて良いくらいの薬価にしていただきたい。 薬品名が成分名に由来して、覚えきれません。なんとかならないでしょうか（老医の悩み） 一般名記載でなく商品名の記載を残すべきである。覚えきれないし書くのが現場は大変である。 ジェネリックの使用比率が増えると、先発品メーカーの利益が出ないため、全てをジェネリックに変えるのは難しいのではないかと。新薬を出す事が疎かになるためジェネリックは7割～8割程度で良いのではないかと。 一般名処方にしており先発品、後発品選びは患者さんにまかせている。 この調査、ガイドブック等、全く不要。その費用を有効なものにつかって。（公財）九州経済・・・等全く無駄遣いネットで見ればすぐわかる 外来後発医薬品使用体制加算を申請の際、煩雑な書類を作成させられ後発品の安全性にどう対処するか等の作文が必要であった。促進させたいならもっと簡略化すべき。</p> |